



## 2021年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月9日

上場会社名 株式会社 静岡銀行

上場取引所 東

コード番号 8355 URL <https://www.shizuokabank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 柴田 久

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 山本 規政

TEL 054-261-3131

四半期報告書提出予定日 2020年11月17日

配当支払開始予定日

2020年12月10日

特定取引勘定設置の有無 有

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期中間期	117,024	2.9	35,520	8.7	24,354	3.4
2020年3月期中間期	120,597	2.5	32,677	15.7	23,535	21.5

(注) 包括利益 2021年3月期中間期 75,524百万円 (244.4%) 2020年3月期中間期 21,928百万円 (66.7%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期中間期	42.43	40.95
2020年3月期中間期	40.71	39.61

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期中間期	13,240,715	1,062,080	8.0
2020年3月期	12,542,772	992,794	7.9

(参考) 自己資本 2021年3月期中間期 1,060,393百万円 2020年3月期 991,187百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		11.00		11.00	22.00
2021年3月期		11.00			
2021年3月期(予想)				11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	61,000	11.7	42,000	8.5	73.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期中間期	595,129,069 株	2020年3月期	605,129,069 株
期末自己株式数	2021年3月期中間期	21,085,789 株	2020年3月期	31,226,522 株
期中平均株式数(中間期)	2021年3月期中間期	573,966,632 株	2020年3月期中間期	578,110,826 株

(個別業績の概要)

1. 2021年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期中間期	94,204	5.1	31,980	8.9	22,214	2.7
2020年3月期中間期	99,292	3.5	29,358	18.1	21,629	23.8
	1株当たり中間純利益					
	円 銭					
2021年3月期中間期	38.70					
2020年3月期中間期	37.41					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期中間期	13,219,043		998,604		7.5	
2020年3月期	12,505,670		930,251		7.4	

(参考)自己資本 2021年3月期中間期 998,273百万円 2020年3月期 929,889百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
通期	51,500	10.8	36,000	7.6	62.71	

中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(追加情報)	8
3. 中間財務諸表	9
(1) 中間貸借対照表	9
(2) 中間損益計算書	11
(3) 中間株主資本等変動計算書	12
◇ 2020年度 中間決算説明資料	
◇ 地域のお客さまとともに ～2020年度中間決算ハイライト～	

※ 当行は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。なお、この説明会で使用する資料については、開催日までに当行ホームページで掲載する予定です。

・2020年11月16日（月）……………機関投資家・アナリスト向け決算説明会

## 1. 当中間期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当中間期における国内経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、期間前半は移動の制限や営業・生産活動の停滞などにより大きく減速しました。足元では個人消費や生産で持ち直しの動きが見受けられますが、回復のテンポは鈍く、景況感は依然として低い水準が続いています。

静岡県経済につきましても、多くの業態で業況悪化は底を打ち、個人消費や輸出が上向きつつあるものの、先行き不透明感から設備投資や新規雇用への慎重姿勢が強まっており、景気回復までには時間を要するものとみられます。

このような経営環境のもと、当グループの経常収益は、国債等債券売却益が増加したものの、外貨貸出金利息を中心とした外貨資金運用収益の減少などにより、前年同期比35億73百万円減少し1,170億24百万円となりました。また、経常費用は、株式等償却が増加したものの、預金利息を中心とした資金調達費用の減少などにより、前年同期比64億16百万円減少し815億4百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比28億42百万円増加し355億20百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比8億18百万円増加し243億54百万円となりました。

グループの中核である当行の利益は以下のとおりです。

経常収益は、前年同期比50億88百万円減少し942億4百万円となりました。また、経常費用は、前年同期比77億10百万円減少し622億23百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比26億21百万円増加し319億80百万円、また、中間純利益は前年同期比5億84百万円増加し222億14百万円となりました。

### （2）財政状態に関する説明

#### ○資産・負債・純資産の状況

当グループの当中間期末の資産は、貸出金および有価証券の増加などにより前年度末に比べ6,979億円増加し、13兆2,407億円となりました。負債につきましては、預金の増加などにより前年度末に比べ6,286億円増加し、12兆1,786億円となりました。また、純資産は、親会社株主に帰属する中間純利益の計上、ならびにその他有価証券評価差額金の増加などにより前年度末に比べ692億円増加し、1兆620億円となりました。

グループの中核である当行の主要勘定の特徴は以下のとおりです。

#### ○貸出金

地域とともに成長する総合金融グループとしての責任を果たすべく、地域のお客さまに対する安定的な資金供給に取り組んでまいりました。当中間期末の貸出金残高は、法人および個人向け貸出金の増加などにより前年度末に比べ2,475億円増加し、9兆2,170億円となりました。

#### ○預金等（譲渡性預金を含む）

当中間期末の預金等残高は、法人および個人向け預金の増加などにより前年度末に比べ5,539億円増加し、10兆7,522億円となりました。

また、個人のお客さまの多様なニーズにおこたえするため、個人年金保険、投資信託などの商品を幅広く提供してまいりました。

この結果、預金等を含めた個人のお客さまからの預り資産残高は、前年度末に比べ2,722億円増加し、8兆189億円となりました。

#### ○有価証券

当中間期末の有価証券残高は、株式および外国債券の増加を主因に前年度末に比べ1,230億円増加し、1兆7,839億円となりました。

有価証券につきましては、健全かつ安定的なポートフォリオの構築を図りつつ、相場動向に応じた適切な運用に努めてまいります。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症の影響等を含め、2020年5月11日公表の業績予想から変更はありません。

なお、今後、新型コロナウイルス感染症の状況等に変化が生じ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当中間連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	1,384,218	1,760,080
コールローン及び買入手形	169,388	137,987
買入金銭債権	35,820	28,475
特定取引資産	14,429	14,916
金銭の信託	4,000	4,000
有価証券	1,633,713	1,750,056
貸出金	8,939,666	9,189,542
外国為替	11,921	11,524
リース債権及びリース投資資産	82,181	82,731
その他資産	139,205	137,903
有形固定資産	63,025	61,763
無形固定資産	46,457	52,406
退職給付に係る資産	7,883	9,476
繰延税金資産	3,074	3,150
支払承諾見返	52,928	45,871
貸倒引当金	△45,087	△49,116
投資損失引当金	△55	△55
<b>資産の部合計</b>	<b>12,542,772</b>	<b>13,240,715</b>
<b>負債の部</b>		
預金	9,966,195	10,562,231
譲渡性預金	139,324	108,830
コールマネー及び売渡手形	131,103	120,896
売現先勘定	333,380	245,278
債券貸借取引受入担保金	—	146,930
特定取引負債	4,113	3,948
借入金	671,333	682,280
外国為替	623	545
社債	33,914	32,481
新株予約権付社債	32,649	31,743
信託勘定借	229	208
その他負債	111,646	103,845
退職給付に係る負債	19,515	19,376
役員退職慰労引当金	401	289
睡眠預金払戻損失引当金	1,225	1,080
偶発損失引当金	1,447	1,214
ポイント引当金	420	606
特別法上の引当金	11	11
繰延税金負債	49,513	70,966
支払承諾	52,928	45,871
<b>負債の部合計</b>	<b>11,549,977</b>	<b>12,178,635</b>

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当中間連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
資本金	90,845	90,845
資本剰余金	54,884	54,884
利益剰余金	721,793	730,187
自己株式	△30,125	△20,371
株主資本合計	837,397	855,546
その他有価証券評価差額金	154,363	207,689
繰延ヘッジ損益	407	△139
為替換算調整勘定	△1,103	△3,002
退職給付に係る調整累計額	121	300
その他の包括利益累計額合計	153,789	204,847
新株予約権	361	330
非支配株主持分	1,245	1,355
純資産の部合計	992,794	1,062,080
負債及び純資産の部合計	12,542,772	13,240,715

（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2019年 4月 1日 至 2019年 9月 30日）	当中間連結会計期間 （自 2020年 4月 1日 至 2020年 9月 30日）
経常収益	120,597	117,024
資金運用収益	69,037	61,561
（うち貸出金利息）	53,322	49,738
（うち有価証券利息配当金）	12,723	11,090
信託報酬	0	0
役務取引等収益	33,565	35,603
特定取引収益	1,462	1,606
その他業務収益	6,645	6,947
その他経常収益	9,886	11,305
経常費用	87,920	81,504
資金調達費用	15,341	5,420
（うち預金利息）	6,382	2,015
役務取引等費用	18,060	19,625
その他業務費用	0	374
営業経費	44,675	45,030
その他経常費用	9,842	11,052
経常利益	32,677	35,520
特別利益	400	119
固定資産処分益	18	119
関係会社株式売却益	381	—
特別損失	69	239
固定資産処分損	69	239
税金等調整前中間純利益	33,007	35,400
法人税、住民税及び事業税	9,768	12,063
法人税等調整額	△336	△1,057
法人税等合計	9,431	11,005
中間純利益	23,576	24,394
非支配株主に帰属する中間純利益	41	40
親会社株主に帰属する中間純利益	23,535	24,354

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
中間純利益	23,576	24,394
その他の包括利益	△1,647	51,129
その他有価証券評価差額金	448	53,383
繰延ヘッジ損益	△209	△546
為替換算調整勘定	△1,797	△1,757
退職給付に係る調整額	56	178
持分法適用会社に対する持分相当額	△146	△127
中間包括利益	21,928	75,524
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	21,935	75,411
非支配株主に係る中間包括利益	△6	112



（3）中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,845	54,884	705,966	△31,642	820,053
当中間期変動額					
剰余金の配当			△6,422		△6,422
親会社株主に帰属する 中間純利益			23,535		23,535
自己株式の取得				△8,623	△8,623
自己株式の処分			△0	0	0
自己株式の消却			△10,139	10,139	—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	—	—	6,972	1,516	8,489
当中間期末残高	90,845	54,884	712,938	△30,125	828,543

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額 合計			
当期首残高	193,428	671	75	904	195,080	323	1,357	1,016,815
当中間期変動額								
剰余金の配当								△6,422
親会社株主に帰属する 中間純利益								23,535
自己株式の取得								△8,623
自己株式の処分								0
自己株式の消却								—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）	541	△210	△1,987	56	△1,599	20	△9	△1,588
当中間期変動額合計	541	△210	△1,987	56	△1,599	20	△9	6,900
当中間期末残高	193,970	460	△1,912	961	193,480	343	1,348	1,023,715

当中間連結会計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,845	54,884	721,793	△30,125	837,397
当中間期変動額					
剰余金の配当			△6,312		△6,312
親会社株主に帰属する 中間純利益			24,354		24,354
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分			△27	136	108
自己株式の消却			△9,619	9,619	—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	—	—	8,394	9,754	18,148
当中間期末残高	90,845	54,884	730,187	△20,371	855,546

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額 合計			
当期首残高	154,363	407	△1,103	121	153,789	361	1,245	992,794
当中間期変動額								
剰余金の配当								△6,312
親会社株主に帰属する 中間純利益								24,354
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								108
自己株式の消却								—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）	53,325	△547	△1,899	178	51,057	△30	109	51,137
当中間期変動額合計	53,325	△547	△1,899	178	51,057	△30	109	69,285
当中間期末残高	207,689	△139	△3,002	300	204,847	330	1,355	1,062,080

（4）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業的前提に関する注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う経済活動停滞等による貸出先の返済能力への影響等が懸念されますが、債務者区分等への大きな影響はないとの仮定を置いたうえで、貸倒引当金を算定しております。

今後、新型コロナウイルス感染症の状況やその経済への影響が変化した場合には、貸出先の債務者区分の変更や予想損失率の上昇などにより引当額が増加し、連結財務諸表に影響を与える可能性があります。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書における「貸倒引当金の計上基準」および当連結会計年度の第1四半期報告書における注記事項の（追加情報）に記載した内容から重要な変更はありません。

3. 中間財務諸表  
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当中間会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	1,373,370	1,747,366
コールローン	169,388	137,987
買入金銭債権	35,820	28,475
特定取引資産	11,979	14,582
金銭の信託	4,000	4,000
有価証券	1,660,896	1,783,904
貸出金	8,969,542	9,217,053
外国為替	11,882	11,146
その他資産	113,545	109,690
その他の資産	113,545	109,690
有形固定資産	59,172	58,011
無形固定資産	46,953	52,946
前払年金費用	8,129	9,500
支払承諾見返	80,509	87,653
貸倒引当金	△39,463	△43,219
投資損失引当金	△55	△55
資産の部合計	12,505,670	13,219,043
<b>負債の部</b>		
預金	10,055,167	10,639,574
譲渡性預金	143,124	112,630
コールマネー	131,103	120,896
売現先勘定	318,295	240,681
債券貸借取引受入担保金	—	146,930
特定取引負債	4,115	3,950
借入金	631,655	641,761
外国為替	632	549
社債	33,914	32,481
新株予約権付社債	32,649	31,743
信託勘定借	229	208
その他負債	73,428	69,948
未払法人税等	6,627	10,381
リース債務	1,937	2,275
資産除去債務	43	43
その他の負債	64,820	57,247
退職給付引当金	18,257	18,108
役員退職慰労引当金	159	119
睡眠預金払戻損失引当金	1,225	1,080
偶発損失引当金	1,447	1,214
ポイント引当金	369	541
繰延税金負債	49,134	70,366
支払承諾	80,509	87,653
負債の部合計	11,575,419	12,220,438

（単位：百万円）

	前事業年度 (2020年3月31日)	当中間会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
資本金	90,845	90,845
資本剰余金	54,884	54,884
資本準備金	54,884	54,884
利益剰余金	659,913	666,168
利益準備金	90,845	90,845
その他利益剰余金	569,068	575,322
固定資産圧縮積立金	3,200	3,153
特別償却準備金	13	10
特別積立金	518,700	523,700
繰越利益剰余金	47,154	48,459
自己株式	△30,125	△20,371
株主資本合計	775,517	791,527
その他有価証券評価差額金	154,011	206,933
繰延ヘッジ損益	360	△186
評価・換算差額等合計	154,371	206,746
新株予約権	361	330
純資産の部合計	930,251	998,604
負債及び純資産の部合計	12,505,670	13,219,043

（2）中間損益計算書

	(単位：百万円)	
	前中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当中間会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
経常収益	99,292	94,204
資金運用収益	70,075	62,968
(うち貸出金利息)	53,344	49,766
(うち有価証券利息配当金)	13,741	12,453
信託報酬	0	0
役務取引等収益	15,360	16,020
特定取引収益	293	416
その他業務収益	6,644	6,950
その他経常収益	6,918	7,847
経常費用	69,934	62,223
資金調達費用	15,435	5,492
(うち預金利息)	6,541	2,084
役務取引等費用	7,103	7,711
その他業務費用	0	374
営業経費	40,659	40,844
その他経常費用	6,735	7,800
経常利益	29,358	31,980
特別利益	411	119
特別損失	69	229
税引前中間純利益	29,700	31,870
法人税、住民税及び事業税	8,290	10,684
法人税等調整額	△219	△1,028
法人税等合計	8,070	9,655
中間純利益	21,629	22,214

（3）中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金 合計
当期首残高	90,845	54,884	54,884
当中間期変動額			
剰余金の配当			
固定資産圧縮積立金の取崩			
特別償却準備金の取崩			
特別積立金の積立			
中間純利益			
自己株式の取得			
自己株式の処分			
自己株式の消却			
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)			
当中間期変動額合計	—	—	—
当中間期末残高	90,845	54,884	54,884

	株主資本							
	利益剰余金						自己株式	株主資本 合計
	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金 合計		
		固定資産 圧縮積立金	特別償却 準備金	特別積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	90,845	3,307	20	513,700	41,473	649,346	△31,642	763,433
当中間期変動額								
剰余金の配当					△6,422	△6,422		△6,422
固定資産圧縮積立金の取崩		△47			47	—		—
特別償却準備金の取崩			△3		3	—		—
特別積立金の積立				5,000	△5,000	—		—
中間純利益					21,629	21,629		21,629
自己株式の取得							△8,623	△8,623
自己株式の処分					△0	△0	0	0
自己株式の消却					△10,139	△10,139	10,139	—
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)								
当中間期変動額合計	—	△47	△3	5,000	118	5,067	1,516	6,584
当中間期末残高	90,845	3,259	16	518,700	41,591	654,413	△30,125	770,017

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	192,476	623	193,100	323	956,857
当中間期変動額					
剰余金の配当					△6,422
固定資産圧縮積立金の取崩					—
特別償却準備金の取崩					—
特別積立金の積立					—
中間純利益					21,629
自己株式の取得					△8,623
自己株式の処分					0
自己株式の消却					—
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	585	△209	375	20	396
当中間期変動額合計	585	△209	375	20	6,980
当中間期末残高	193,062	413	193,476	343	963,837

当中間会計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金 合計
当期首残高	90,845	54,884	54,884
当中間期変動額			
剰余金の配当			
固定資産圧縮積立金の取崩			
特別償却準備金の取崩			
特別積立金の積立			
中間純利益			
自己株式の取得			
自己株式の処分			
自己株式の消却			
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)			
当中間期変動額合計	—	—	—
当中間期末残高	90,845	54,884	54,884

	株主資本							
	利益剰余金						自己株式	株主資本 合計
	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金 合計		
		固定資産 圧縮積立金	特別償却 準備金	特別積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	90,845	3,200	13	518,700	47,154	659,913	△30,125	775,517
当中間期変動額								
剰余金の配当					△6,312	△6,312		△6,312
固定資産圧縮積立金の取崩		△46			46	—		—
特別償却準備金の取崩			△3		3	—		—
特別積立金の積立				5,000	△5,000	—		—
中間純利益					22,214	22,214		22,214
自己株式の取得							△0	△0
自己株式の処分					△27	△27	136	108
自己株式の消却					△9,619	△9,619	9,619	—
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)								
当中間期変動額合計	—	△46	△3	5,000	1,304	6,254	9,754	16,009
当中間期末残高	90,845	3,153	10	523,700	48,459	666,168	△20,371	791,527

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	154,011	360	154,371	361	930,251
当中間期変動額					
剰余金の配当					△6,312
固定資産圧縮積立金の取崩					—
特別償却準備金の取崩					—
特別積立金の積立					—
中間純利益					22,214
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					108
自己株式の消却					—
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	52,921	△546	52,374	△30	52,343
当中間期変動額合計	52,921	△546	52,374	△30	68,353
当中間期末残高	206,933	△186	206,746	330	998,604

◆ 2020 年度

中間決算説明資料

◇ 中間決算の概況

◇ 貸出金等の状況

◆ 地域のお客さまとともに

～2020 年度中間決算ハイライト～

株式会社 静岡銀行



## 【目 次】

### 2020 年度中間決算説明資料

#### I. 中間決算の概況

1. 損益状況	単体・連結	1
2. 業務純益	単体	3
3. 利鞘	単体	3
4. 有価証券関係損益	単体	3
5. 有価証券の評価損益		
①有価証券の評価基準		4
②評価損益	単体・連結	4
6. 退職給付関連	単体	5
7. ROE	単体	5
8. 預金、貸出金の残高	単体	5
9. 自己資本比率（国際統一基準）	単体・連結	6

#### II. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権	単体・連結	7
2. リスク管理債権の保全状況	単体・連結	7
3. 金融再生法開示債権	単体・連結	8
4. 金融再生法開示債権の保全状況	単体・連結	8
5. 自己査定結果（債務者区分別）	単体・連結	9
6. 貸倒引当金等の状況	単体・連結	9
7. 業種別貸出状況等		
①業種別貸出金	単体	10
②業種別貸出金<うち県内>	単体	10
③業種別リスク管理債権	単体	11
④消費者ローン残高	単体	11
⑤中小企業等貸出比率	単体	11

### 地域のお客さまとともに

#### ～2020 年度中間決算ハイライト～

1. 地域のお客さまとともに	1
2. 決算の状況（連結・単体）	2
決算の状況（単体決算の主な特徴点）	4
3. 貸出金の状況	5
4. 消費者ローンの状況	6
5. 有価証券の状況	7
6. 預金の状況	8
7. 預り資産の状況	9
8. 健全性	
①与信関係費用の状況	10
②不良債権の状況	11
③自己資本比率の状況	12
9. 株主還元の状況	13
10. 業績予想	14
11. 【ご参考】事業領域拡大への取組み	15
12. 【ご参考】貸出金の状況（末残）	16
13. 【ご参考】預金の状況（末残）	17
14. 決算データ編	18

## I. 中間決算の概況

増減については、表上にて算出しております。

### 1. 損益状況【単体】

(単位:百万円)

	2020年度中間期		2019年度中間期
		2019年度中間期比	
業務粗利益	72,777	2,943	69,834
(除く国債等債券損益)	67,382	1,271	66,111
国内業務粗利益	59,559	641	58,918
(除く国債等債券損益)	59,492	1,411	58,081
資金利益	51,243	1,282	49,961
役務取引等利益	7,606	△ 133	7,739
特定取引利益	301	100	201
その他業務利益	408	△ 607	1,015
(うち国債等債券損益)	67	△ 769	836
国際業務粗利益	13,218	2,302	10,916
(除く国債等債券損益)	7,889	△ 140	8,029
資金利益	6,233	1,555	4,678
役務取引等利益	702	185	517
特定取引利益	115	24	91
その他業務利益	6,167	538	5,629
(うち国債等債券損益)	5,328	2,442	2,886
経費(除く臨時処理分)	(△) 40,537	△ 4	40,541
人件費	(△) 15,634	△ 241	15,875
物件費	(△) 21,281	△ 222	21,503
税金	(△) 3,621	458	3,163
実質業務純益(注1)	32,240	2,947	29,293
コア業務純益(注2)	26,844	1,274	25,570
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	26,028	1,197	24,831
①一般貸倒引当金繰入額	(△) 1,889	1,584	305
業務純益	30,350	1,363	28,987
うち国債等債券損益	5,395	1,672	3,723
(金銭の信託運用見合費用)	(△) 0	△ 0	0
臨時損益	1,630	1,258	372
②不良債権処理額	(△) 2,926	△ 2,925	5,851
貸出金償却	(△) -	-	-
個別貸倒引当金繰入額	(△) 3,000	△ 583	3,583
貸出債権売却損	(△) △ 7	△ 25	18
偶発損失引当金繰入額	(△) △ 233	△ 246	13
信用保証協会負担金	(△) 166	△ 211	377
貸出債権放棄損	(△) -	△ 1,858	1,858
③貸倒引当金戻入益	-	-	-
④償却債権取立益	0	△ 5	5
(与信関係費用 ①+②-③-④)	(△) 4,815	△ 1,336	6,151
株式等関係損益	2,915	△ 1,593	4,508
株式等売却益	5,050	541	4,509
株式等売却損	(△) -	-	-
株式等償却	(△) 2,134	2,134	0
その他の臨時損益	1,640	△ 68	1,708
経常利益	31,980	2,622	29,358
特別損益	△ 110	△ 451	341
固定資産処分損益	△ 110	△ 59	△ 51
関係会社株式売却益	-	△ 392	392
税引前中間純利益	31,870	2,170	29,700
法人税、住民税及び事業税	(△) 10,684	2,394	8,290
法人税等調整額	(△) △ 1,028	△ 809	△ 219
法人税等合計	(△) 9,655	1,585	8,070
中間純利益	22,214	585	21,629

(注) 1. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

2. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

【連結】

＜連結損益計算書ベース＞

（単位：百万円）

	2020年度中間期		2019年度中間期
		2019年度中間期比	
連結粗利益 (注)	80,298	2,989	77,309
資金利益	56,140	2,445	53,695
役務取引等利益	15,978	473	15,505
特定取引利益	1,606	144	1,462
その他業務利益	6,572	△ 73	6,645
営業経費 (△)	45,030	355	44,675
①一般貸倒引当金繰入額 (△)	2,040	1,891	149
②不良債権処理額 (△)	3,711	△ 3,021	6,732
貸出金償却 (△)	283	103	180
個別貸倒引当金繰入額 (△)	3,500	△ 773	4,273
貸出債権売却損 (△)	△ 4	△ 32	28
偶発損失引当金繰入額 (△)	△ 233	△ 246	13
信用保証協会負担金 (△)	166	△ 211	377
貸出債権放棄損 (△)	—	△ 1,858	1,858
③貸倒引当金戻入益	—	—	—
④償却債権取立益	9	△ 5	14
(与信関係費用①+②-③-④) (△)	5,742	△ 1,125	6,867
株式等関係損益	2,995	△ 1,621	4,616
持分法による投資損益	817	610	207
その他	2,182	95	2,087
<b>経常利益</b>	<b>35,520</b>	<b>2,843</b>	<b>32,677</b>
特別損益	△ 119	△ 449	330
<b>税金等調整前中間純利益</b>	<b>35,400</b>	<b>2,393</b>	<b>33,007</b>
法人税、住民税及び事業税 (△)	12,063	2,295	9,768
法人税等調整額 (△)	△ 1,057	△ 721	△ 336
法人税等合計 (△)	11,005	1,574	9,431
中間純利益	24,394	818	23,576
非支配株主に帰属する中間純利益 (△)	40	△ 1	41
<b>親会社株主に帰属する中間純利益</b>	<b>24,354</b>	<b>819</b>	<b>23,535</b>

(注)連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)  
+ (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(単位：百万円)

	2020年度中間期		2019年度中間期
		2019年度中間期比	
連結業務純益	33,890	1,585	32,305

(注)連結業務純益 = 単体業務純益 + 連結経常利益 - 単体経常利益

(連結対象会社数)

(単位：社)

	2020年度中間期		2019年度中間期
		2019年度中間期比	
連結子会社数	13	1	12
持分法適用会社数	3	—	3

(注) 2019年10月1日に「しずぎんハートフル株式会社」を設立しました。

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	2020年度中間期		2019年度中間期
		2019年度中間期比	
(1) 実質業務純益	32,240	2,947	29,293
職員一人当たり(千円)	11,818	1,293	10,525
(2) 業務純益	30,350	1,363	28,987
職員一人当たり(千円)	11,125	710	10,415

(注)職員数は、海外の現地採用を含み、出向者を除いた平均人員を使用しております。

3. 利鞘【単体】

(単位:%)

	2020年度中間期		2019年度中間期
		2019年度中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.12	△ 0.17	1.29
(イ) 貸出金利回 (a)	1.08	△ 0.15	1.23
(ロ) 有価証券利回	1.70	△ 0.52	2.22
(2) 資金調達原価 (B)	0.77	△ 0.26	1.03
(イ) 預金等利回 (b)	0.04	△ 0.10	0.14
(ロ) 外部負債利回	0.14	△ 1.19	1.33
(3) 預貸金レート差 (a)-(b)	1.04	△ 0.04	1.08
(4) 総資金利鞘 (A)-(B)	0.34	0.09	0.25

(参考)国内業務部門

(単位:%)

(1) 資金運用利回 (A)	1.03	△ 0.01	1.04
(イ) 貸出金利回 (a)	1.01	△ 0.05	1.06
(ロ) 有価証券利回	1.79	△ 0.24	2.03
(2) 資金調達原価 (B)	0.75	△ 0.07	0.82
(イ) 預金等利回 (b)	0.01	△ 0.01	0.02
(ロ) 外部負債利回	△ 0.00	△ 0.00	△ 0.00
(3) 預貸金レート差 (a)-(b)	1.00	△ 0.04	1.04
(4) 総資金利鞘 (A)-(B)	0.28	0.06	0.22

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

	2020年度中間期		2019年度中間期
		2019年度中間期比	
国債等債券損益	5,395	1,672	3,723
売却益	5,770	2,047	3,723
償還益	—	—	—
売却損 (△)	2	2	0
償還損 (△)	372	372	—
償却 (△)	—	—	—

(単位:百万円)

株式等関係損益	2,915	△ 1,593	4,508
売却益	5,050	541	4,509
売却損 (△)	—	—	—
償却 (△)	2,134	2,134	0

(注)売却益には、特別利益に計上した「関係会社株式売却益」を含めておりません。

5. 有価証券の評価損益

①有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

②評価損益

【単体】

(単位:百万円)

	2020年9月末				2020年3月末		
	評価損益			評価損	評価損益		評価損
	前期比	評価益	評価損		評価益	評価損	
満期保有目的	9	4	9	—	5	6	1
子会社・関連会社株式	1,966	6,372	1,966	—	△ 4,406	—	4,406
その他有価証券	292,669	75,414	296,603	3,933	217,255	233,525	16,270
株式	277,621	66,155	278,433	812	211,466	213,130	1,664
債券	3,443	△ 6	3,946	503	3,449	3,974	524
その他	11,604	9,265	14,222	2,618	2,339	16,420	14,080
合計	294,645	81,792	298,579	3,933	212,853	233,531	20,678

【連結】

(単位:百万円)

	2020年9月末				2020年3月末		
	評価損益			評価損	評価損益		評価損
	前期比	評価益	評価損		評価益	評価損	
満期保有目的	69	△ 20	115	45	89	130	41
その他有価証券	294,212	75,975	298,168	3,956	218,237	234,812	16,575
株式	279,101	66,411	279,913	812	212,690	214,357	1,667
債券	3,443	△ 6	3,946	503	3,449	3,974	524
その他	11,667	9,570	14,308	2,641	2,097	16,479	14,382
合計	294,281	75,955	298,284	4,002	218,326	234,942	16,616

(注)「その他有価証券」については時価評価しておりますので、上記の表上は(連結)貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

## 6. 退職給付関連【単体】

(単位:百万円)

区 分	2020年度中間期	2019年度中間期
退職給付債務(期首) (A)	62,306	64,796
(割引率)	(1.0%)	(1.0%)
年金資産(期首) (B)	52,237	52,534
退職給付引当金純額(期首) (C)	10,127	13,426
数理計算上の差異要償却残額(期首) (A)-(B)-(C)	△58	△1,164
(償却年数)	(10年)	(10年)
中間期償却額	288	89

(単位:百万円)

区 分	2020年度中間期	2019年度中間期
退職給付費用	957	802
勤務費用	710	734
利息費用	310	323
期待運用収益	△535	△551
数理計算上の差異の費用処理額	288	89
その他(注)	183	206

(注) その他には、臨時に支払った割増退職金、確定拠出年金掛金等を計上しております。

## 7. ROE【単体】

(単位:%)

	2020年度中間期		2019年度中間期
		2019年度中間期比	
業務純益ベース	6.27	0.25	6.02
コア業務純益ベース	5.55	0.24	5.31
中間純利益ベース	4.59	0.10	4.49

(注) 分母となる自己資本平均残高は(期首自己資本+期末自己資本)÷2により算出しております。

なお、自己資本は純資産の部合計から新株予約権を控除しております。

## 8. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位:百万円)

	2020年度中間期			2019年度	2019年度中間期
		2019年度比	2019年度中間期比		
預 金 (末残)	10,639,574	584,407	701,360	10,055,167	9,938,214
(平残)	10,350,834	436,798	463,938	9,914,036	9,886,896
貸出金 (末残)	9,217,053	247,511	429,398	8,969,542	8,787,655
(平残)	9,175,293	435,187	546,734	8,740,106	8,628,559

9. 自己資本比率（国際統一基準）

【単体】

（単位：億円）

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
(1) 総自己資本比率 (4)/(7)	14.20%	0.44%	△0.10%	13.76%	14.30%
(2) Tier1比率 (5)/(7)	14.20%	0.44%	△0.10%	13.76%	14.30%
(3) 普通株式等Tier1比率 (6)/(7)	14.20%	0.44%	△0.10%	13.76%	14.30%
(4) 総自己資本の額(注1)	8,680	469	240	8,211	8,440
(5) Tier1資本の額	8,680	469	240	8,211	8,440
(6) 普通株式等Tier1資本の額	8,680	469	240	8,211	8,440
(7) リスク・アセットの額	61,086	1,412	2,100	59,674	58,986

【連結】

（単位：億円）

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
(1) 総自己資本比率 (4)/(7)	16.17%	0.58%	0.10%	15.59%	16.07%
(2) Tier1比率 (5)/(7)	16.17%	0.58%	0.10%	15.59%	16.07%
(3) 普通株式等Tier1比率 (6)/(7)	16.17%	0.58%	0.10%	15.59%	16.07%
(4) 総自己資本の額(注1)	9,420	483	303	8,937	9,117
(5) Tier1資本の額	9,420	483	303	8,937	9,117
(6) 普通株式等Tier1資本の額	9,420	483	303	8,937	9,117
(7) リスク・アセットの額	58,252	956	1,549	57,296	56,703

(注)1. 総自己資本の額には、優先株式、劣後債等を含んでおりません。

2. 2014年金融庁告示第7号に基づく「自己資本の構成に関する開示事項」につきましては、当行ホームページのバーゼル関連情報(<https://www.shizuokabank.co.jp/ir/financial/basel/index.html>)に掲載しております。

## II. 貸出金等の状況

### 1. リスク管理債権（部分直接償却は実施していません。）

【単体】 (単位:百万円、%)

	2020年9月末		2020年3月末比		2019年9月末比		2020年3月末		2019年9月末	
	貸出金残高	貸出金残高比	貸出金残高	貸出金残高比	貸出金残高	貸出金残高比	貸出金残高	貸出金残高比	貸出金残高	貸出金残高比
破綻先債権額	3,207	0.03	△ 98	△0.00	△ 159	△0.00	3,305	0.03	3,366	0.03
延滞債権額	77,155	0.83	2,272	0.00	4,623	0.01	74,883	0.83	72,532	0.82
3か月以上延滞債権額	865	0.00	307	0.00	464	0.00	558	0.00	401	0.00
貸出条件緩和債権額	14,300	0.15	1,045	0.01	△ 692	△0.02	13,255	0.14	14,992	0.17
合計	95,528	1.03	3,525	0.01	4,235	△0.00	92,003	1.02	91,293	1.03
貸出金残高(末残)	9,217,053		247,511		429,398		8,969,542		8,787,655	

(部分直接償却を実施した場合)

リスク管理債権	88,815	0.96	3,060	0.01	3,674	△0.00	85,755	0.95	85,141	0.96
---------	--------	------	-------	------	-------	-------	--------	------	--------	------

(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)

リスク管理債権	54,313	0.58	4,025	0.02	3,076	0.00	50,288	0.56	51,237	0.58
---------	--------	------	-------	------	-------	------	--------	------	--------	------

### 【連結】

(単位:百万円、%)

	2020年9月末		2020年3月末比		2019年9月末比		2020年3月末		2019年9月末	
	貸出金残高	貸出金残高比	貸出金残高	貸出金残高比	貸出金残高	貸出金残高比	貸出金残高	貸出金残高比	貸出金残高	貸出金残高比
破綻先債権額	4,020	0.04	180	0.00	193	0.00	3,840	0.04	3,827	0.04
延滞債権額	78,914	0.85	2,178	0.00	4,559	0.01	76,736	0.85	74,355	0.84
3か月以上延滞債権額	865	0.00	307	0.00	464	0.00	558	0.00	401	0.00
貸出条件緩和債権額	14,300	0.15	1,044	0.01	△ 1,048	△0.02	13,256	0.14	15,348	0.17
合計	98,102	1.06	3,710	0.01	4,169	△0.01	94,392	1.05	93,933	1.07
貸出金残高(末残)	9,189,542		249,876		425,600		8,939,666		8,763,942	

(注)当行、静岡リース㈱、静岡信用保証㈱、静岡ディーシーカード㈱、欧州静岡銀行の5社連結ベース

(部分直接償却を実施した場合)

リスク管理債権	89,479	0.97	3,228	0.01	3,453	△0.01	86,251	0.96	86,026	0.98
---------	--------	------	-------	------	-------	-------	--------	------	--------	------

(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)

リスク管理債権	54,976	0.59	4,193	0.03	2,854	0.00	50,783	0.56	52,122	0.59
---------	--------	------	-------	------	-------	------	--------	------	--------	------

### 2. リスク管理債権の保全状況

#### 【単体】

(単位:百万円、%)

	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
リスク管理債権額 (A)	95,528	3,525	4,235	92,003	91,293
担保・保証等による保全額(B)	60,042	576	2,329	59,466	57,713
非保全額 (C)=(A)-(B)	35,485	2,949	1,906	32,536	33,579
貸倒引当金 (D)	20,542	2,055	1,576	18,487	18,966
引当率 (D)/(C)	57.88	1.07	1.40	56.81	56.48
保全率 (B+D)/(A)	84.35	△ 0.37	0.36	84.72	83.99

#### 【連結】

(単位:百万円、%)

	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
リスク管理債権額 (A)	98,102	3,710	4,169	94,392	93,933
担保・保証等による保全額(B)	60,407	653	2,355	59,754	58,052
非保全額 (C)=(A)-(B)	37,694	3,056	1,814	34,638	35,880
貸倒引当金 (D)	22,751	2,163	1,752	20,588	20,999
引当率 (D)/(C)	60.35	0.92	1.83	59.43	58.52
保全率 (B+D)/(A)	84.76	△ 0.35	0.61	85.11	84.15



3. 金融再生法開示債権（部分直接償却は実施していません。）

【単体】

（単位：百万円、％）

	2020年9月末						2020年3月末		2019年9月末	
			2020年3月末比		2019年9月末比					
	総与信残高	比	総与信残高	比	総与信残高	比	総与信残高	比	総与信残高	比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,567	0.16	△ 2,075	△0.03	132	△0.01	17,642	0.19	15,435	0.17
危険債権	64,939	0.69	4,216	0.03	4,239	0.02	60,723	0.66	60,700	0.67
要管理債権	15,166	0.16	1,352	0.01	△ 228	△0.01	13,814	0.15	15,394	0.17
合計	95,672	1.02	3,491	0.01	4,142	△0.00	92,181	1.01	91,530	1.02
総与信残高	9,351,368		255,590		419,834		9,095,778		8,931,534	

（部分直接償却を実施した場合）

金融再生法開示債権	88,860	0.95	3,008	0.01	3,564	△0.00	85,852	0.94	85,296	0.95
-----------	--------	------	-------	------	-------	-------	--------	------	--------	------

（上記より信用保証協会による保証を控除した場合）

金融再生法開示債権	54,350	0.58	3,981	0.03	2,983	0.01	50,369	0.55	51,367	0.57
-----------	--------	------	-------	------	-------	------	--------	------	--------	------

【連結】

（単位：百万円、％）

	2020年9月末						2020年3月末		2019年9月末	
			2020年3月末比		2019年9月末比					
	総与信残高	比	総与信残高	比	総与信残高	比	総与信残高	比	総与信残高	比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	18,166	0.19	△ 1,897	△0.03	425	△0.01	20,063	0.22	17,741	0.20
危険債権	64,939	0.69	4,214	0.02	4,220	0.01	60,725	0.67	60,719	0.68
要管理債権	15,166	0.16	1,351	0.01	△ 583	△0.01	13,815	0.15	15,749	0.17
合計	98,272	1.05	3,668	0.01	4,062	△0.01	94,604	1.04	94,210	1.06
総与信残高	9,285,415		243,645		418,780		9,041,770		8,866,635	

（注）当行の連結対象子会社13社全社について、自己査定を実施した結果に基づき記載

（部分直接償却を実施した場合）

金融再生法開示債権	89,524	0.96	3,174	0.01	3,340	△0.01	86,350	0.95	86,184	0.97
-----------	--------	------	-------	------	-------	-------	--------	------	--------	------

（上記より信用保証協会による保証を控除した場合）

金融再生法開示債権	55,014	0.59	4,148	0.03	2,759	0.01	50,866	0.56	52,255	0.58
-----------	--------	------	-------	------	-------	------	--------	------	--------	------

4. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

（単位：百万円、％）

	2020年9月末			2020年3月末		2019年9月末	
		2020年3月末比	2019年9月末比				
金融再生法開示債権 (A)	95,672	3,491	4,142	92,181		91,530	
担保・保証等による保全額(B)	60,087	540	2,273	59,547		57,814	
非保全額 (C)=(A)-(B)	35,585	2,951	1,870	32,634		33,715	
貸倒引当金 (D)	20,642	2,058	1,578	18,584		19,064	
引当率 (D)/(C)	58.00	1.06	1.46	56.94		56.54	
保全率 (B+D)/(A)	84.38	△ 0.37	0.39	84.75		83.99	

【連結】

（単位：百万円、％）

	2020年9月末			2020年3月末		2019年9月末	
		2020年3月末比	2019年9月末比				
金融再生法開示債権 (A)	98,272	3,668	4,062	94,604		94,210	
担保・保証等による保全額(B)	60,452	618	2,297	59,834		58,155	
非保全額 (C)=(A)-(B)	37,820	3,051	1,765	34,769		36,055	
貸倒引当金 (D)	22,877	2,158	1,741	20,719		21,136	
引当率 (D)/(C)	60.48	0.89	1.86	59.59		58.62	
保全率 (B+D)/(A)	84.79	△ 0.35	0.63	85.14		84.16	

5. 自己査定結果（債務者区分別）

【単体】

（単位：百万円）

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
破綻先債権	3,230	△ 121	△ 136	3,351	3,366
実質破綻先債権	12,336	△ 1,955	268	14,291	12,068
破綻懸念先債権	64,931	4,224	4,255	60,707	60,676
要注意先債権	890,684	107,616	98,743	783,068	791,941
要管理先債権	17,712	2,060	△ 91	15,652	17,803
うち要管理債権（貸出金のみ）	15,166	1,352	△ 228	13,814	15,394
その他要注意先債権	872,971	105,556	98,834	767,415	774,137
正常先債権	8,351,161	142,816	311,751	8,208,345	8,039,410
総与信残高(注)	9,322,344	252,580	414,881	9,069,764	8,907,463

(注) 貸出金、支払承諾見返、外国為替、未収利息、貸出金に準ずる仮払金等(銀行保証付私募債を控除)

【連結】

（単位：百万円）

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
破綻先債権	4,046	156	207	3,890	3,839
実質破綻先債権	14,120	△ 2,053	218	16,173	13,902
破綻懸念先債権	64,931	4,222	4,236	60,709	60,695
要注意先債権	890,878	107,796	98,564	783,082	792,314
要管理先債権	17,712	2,059	△ 446	15,653	18,158
うち要管理債権（貸出金のみ）	15,166	1,351	△ 583	13,815	15,749
その他要注意先債権	873,165	105,736	99,010	767,429	774,155
正常先債権	8,282,414	130,514	310,601	8,151,900	7,971,813
総与信残高(注)	9,256,391	240,635	413,826	9,015,756	8,842,565

(注) クレジットカード会社のカード債権・求償債権、リース会社のリース債権・割賦債権、信用保証会社の求償債権等を含む

6. 貸倒引当金等の状況

【単体】

（単位：百万円）

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
貸倒引当金	43,219	3,756	3,898	39,463	39,321
一般貸倒引当金	23,704	1,890	1,996	21,814	21,708
個別貸倒引当金	19,515	1,866	1,903	17,649	17,612
偶発損失引当金	1,214	△ 233	△ 48	1,447	1,262

【連結】

（単位：百万円）

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
貸倒引当金	49,116	4,029	4,754	45,087	44,362
一般貸倒引当金	25,154	2,039	2,409	23,115	22,745
個別貸倒引当金	23,962	1,990	2,346	21,972	21,616
偶発損失引当金	1,214	△ 233	△ 48	1,447	1,262

【貸倒引当金等の計上基準(単体)】

《一般貸倒引当金》

区分	引当金計上基準
正常先債権	債務者格付毎の債権の平均残存期間に対する過去算定期間の貸倒実績率にもとづき、残存期間における予想損失率を算出し、債権額に同予想損失率を乗じて、一般貸倒引当金に計上しています。 また、要注意先及び要管理先のうち、一部の大口債権について、キャッシュ・フロー見積法(DCF法)により一般貸倒引当金を算出しています。
要注意先債権	
要管理先債権	

《個別貸倒引当金》

区分	引当金計上基準
破綻懸念先債権	債権の平均滞留期間に対する過去算定期間の貸倒実績率にもとづき、滞留期間における予想損失率を算出し、Ⅲ分類とされた債権額に同予想損失率を乗じて、個別貸倒引当金に計上しています。 また、一部の大口債権について、キャッシュ・フロー見積法(DCF法)により個別貸倒引当金を算出しています。
実質破綻先債権	
破綻先債権	

《偶発損失引当金》

引当金計上基準
予め定めている償却・引当基準に則り、将来発生する可能性のある信用保証協会への負担金支払見込額を計上しております。

7. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

（単位：百万円）

	2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末	
		2020年3月末比			2019年9月末比
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	9,005,609	279,808	412,787	8,725,801	8,592,822
製造業	1,570,233	179,708	227,144	1,390,525	1,343,089
農業、林業	8,490	△ 132	△ 443	8,622	8,933
漁業	9,151	△ 625	393	9,776	8,758
鉱業、採石業、砂利採取業	13,430	1,382	2,237	12,048	11,193
建設業	233,264	5,760	17,936	227,504	215,328
電気・ガス・熱供給・水道業	141,691	17,904	20,742	123,787	120,949
情報通信業	73,346	4,123	△ 3,032	69,223	76,378
運輸業、郵便業	317,291	12,502	9,282	304,789	308,009
卸売業、小売業	814,023	230	17,914	813,793	796,109
金融業、保険業	516,329	37,180	34,731	479,149	481,598
不動産業、物品賃貸業	2,065,762	42,559	41,476	2,023,203	2,024,286
医療・福祉、宿泊業等サービス業	597,490	45,071	62,041	552,419	535,449
地方公共団体	126,877	△ 2,635	△ 10,073	129,512	136,950
その他	2,518,224	△ 63,222	△ 7,565	2,581,446	2,525,789

②業種別貸出金【単体】＜うち県内＞

（単位：百万円）

	2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末	
		2020年3月末比			2019年9月末比
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	5,177,459	86,788	130,032	5,090,671	5,047,427
製造業	944,546	132,178	150,330	812,368	794,216
農業、林業	7,696	△ 91	△ 656	7,787	8,352
漁業	8,972	△ 544	387	9,516	8,585
鉱業、採石業、砂利採取業	2,792	△ 322	181	3,114	2,611
建設業	189,262	3,201	6,776	186,061	182,486
電気・ガス・熱供給・水道業	31,297	7,011	10,816	24,286	20,481
情報通信業	10,631	2,894	2,910	7,737	7,721
運輸業、郵便業	197,439	5,203	4,997	192,236	192,442
卸売業、小売業	430,791	15,279	9,274	415,512	421,517
金融業、保険業	71,639	△ 5,170	△ 4,393	76,809	76,032
不動産業、物品賃貸業	859,606	△ 2,270	△ 3,035	861,876	862,641
医療・福祉、宿泊業等サービス業	462,988	36,132	50,642	426,856	412,346
地方公共団体	126,877	△ 2,635	△ 10,073	129,512	136,950
その他	1,832,916	△ 104,080	△ 88,125	1,936,996	1,921,041

③業種別リスク管理債権【単体】

(単位:百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	95,528	3,525	5,037	92,003	90,491
製造業	13,800	162	1,941	13,638	11,859
農業、林業	252	△ 1	14	253	238
漁業	100	37	37	63	63
鉱業、採石業、砂利採取業	198	△ 207	—	405	198
建設業	10,594	△ 82	286	10,676	10,308
電気・ガス・熱供給・水道業	1,962	1,939	1,962	23	—
情報通信業	129	18	4	111	125
運輸業、郵便業	1,195	33	88	1,162	1,107
卸売業、小売業	13,807	△ 895	△ 2,807	14,702	16,614
金融業、保険業	3	△ 4	△ 24	7	27
不動産業、物品賃貸業	19,366	△ 222	87	19,588	19,279
医療・福祉、宿泊業等サービス業	19,326	1,549	1,762	17,777	17,564
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	14,793	1,200	1,690	13,593	13,103

④消費者ローン残高【単体】

(単位:百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
消費者ローン残高 (注)	3,417,130	52,373	126,007	3,364,757	3,291,123
住宅ローン残高 (注)	3,037,573	62,893	141,594	2,974,680	2,895,979
その他ローン残高	379,556	△ 10,520	△ 15,587	390,076	395,143

(注)「消費者ローン残高」および「住宅ローン残高」には、アパートローンを含んでおります。

⑤中小企業等貸出比率【単体】

(単位:百万円、%)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
中小企業等向け貸出金残高	7,047,223	192,265	277,790	6,854,958	6,769,433
個人向け残高 (注1)	3,428,977	50,643	123,791	3,378,334	3,305,186
中小企業向け残高	3,618,245	141,621	153,998	3,476,624	3,464,247
中小企業等貸出比率 (注2)	78.25	△ 0.30	△ 0.53	78.55	78.78

(注)1.「個人向け残高」には、アパートローンを含んでおります。  
2.国内店貸出金に占める中小企業等向け貸出金の割合です。

# 地域のお客さまとともに

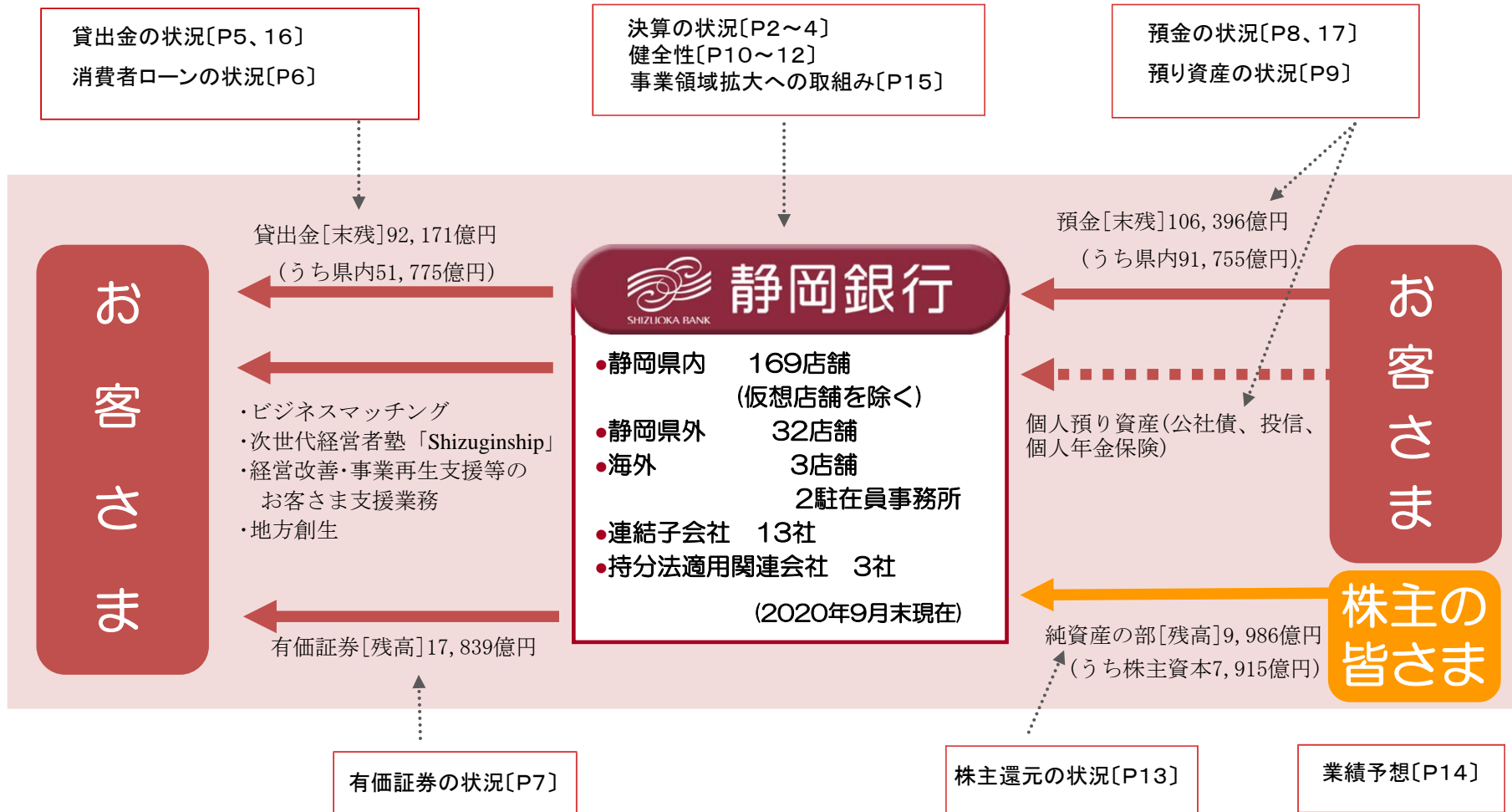
～2020年度中間決算ハイライト～



静岡銀行

# 地域のお客さまとともに

- 静岡銀行では、株主の皆さまからご出資いただいた資金、お客さまからお預りした資金をもとに、静岡県を中心としたお客さまへご融資を行い、暮らしや事業の夢の実現のお手伝いをするとともに、地域密着型金融への取組みなどを通じて地域経済の持続的な発展に貢献することを経営の基本姿勢としています。



※本資料の金額等は原則として単位未満を四捨五入しています。

また、本資料における予想値については、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績はこれらの予想値と異なる結果となる可能性があります。

# 決算の状況（連結）

(億円、%)

《連結決算の状況》	2020年度 中間期	前年同期比	
		増減額	増減率
経常収益	1,170	△36	△3.0
経常費用(△)	815	△64	△7.3
経常利益	355	+28	+8.7
親会社株主に帰属する中間純利益	244	+8	+3.5

与信関係費用(△)	57	△11	△16.4
-----------	----	-----	-------

経常収益	前年同期比△36億円減収（2期連続）
------	--------------------

経常費用	前年同期比△64億円減少
------	--------------

経常利益	前年同期比+28億円増益（2期振り）
------	--------------------

親会社株主に帰属する中間純利益	前年同期比+8億円増益（2期振り）
-----------------	-------------------

## 《連結子会社(13社)》

静銀経営コンサルティング(株)

静銀リース(株)

静銀ITソリューション(株)

静銀信用保証(株)

静銀ディーシーカード(株)

静岡キャピタル(株)

静銀ティーエム証券(株)

静銀総合サービス(株)

静銀モーゲージサービス(株)

静銀ビジネスクリエイト(株)

しずぎんハートフル(株)

欧州静岡銀行

Shizuoka Liquidity Reserve Limited

## 《持分法適用関連会社(3社)》

静銀セゾンカード(株)

マネックスグループ(株)、コモンズ投信(株)

- 経常収益は、国債等債券売却益が増加(+20億円)したものの、外貨貸出金利息を中心とした外貨資金運用収益の減少などにより、前年同期比△36億円減少し1,170億円となりました。
- 経常費用は、株式等償却が増加(+21億円)したものの、預金利息を中心とした資金調達費用の減少(△99億円)などにより、前年同期比△64億円減少し815億円となりました。
- この結果、経常利益は、前年同期比+28億円増加し355億円となりました。  
親会社株主に帰属する中間純利益についても、前年同期比+8億円増加し244億円となりました。

# 決算の状況（単体）

（億円、％）

《静岡銀行単体の状況》	2020年度 中間期	前年同期比	
		増減額	増減率
経常収益	942	△51	△5.1
業務粗利益	728	+30	+4.2
資金利益	575	+29	+5.2
（うち貸出金利息）	(498)	(△35)	(△6.7)
役務取引等利益	83	+0	+0.6
特定取引利益	4	+1	+42.2
その他業務利益	66	△0	△1.0
（うち国債等債券関係損益）	(54)	(+17)	(+44.9)
経費（△）	405	△0	△0.0
実質業務純益 ※1	322	+29	+10.1
コア業務純益 ※2	268	+13	+5.0
コア業務純益（除く投信解約損益）	260	+12	+4.8
一般貸倒引当金繰入額（△）	19	+16	+517.8
業務純益	304	+14	+4.7
臨時損益	16	+13	+338.0
うち不良債権処理額（△）	29	△29	△50.0
うち株式等関係損益	29	△16	△35.3
経常利益	320	+26	+8.9
特別損益	△1	△5	△132.3
税引前中間純利益	319	+22	+7.3
法人税等合計（△）	97	+16	+19.6
中間純利益	222	+6	+2.7
与信関係費用（△）	48	△14	△21.7

※1 実質業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額

※2 コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券関係損益

## 経常収益 前年同期比△51億円減収（2期連続）

- 経常収益は、国債等債券売却益が増加（+20億円）したものの、外貨貸出金利息を中心とした外貨資金運用収益の減少などにより、前年同期比△51億円減少し942億円となりました。

## 業務粗利益 前年同期比+30億円増益（2期振り）

- 業務粗利益は、資金利益の増加（+29億円）などにより、前年同期比+30億円増加し728億円となりました。

## 業務純益 前年同期比+14億円増益（2期振り）

- 業務純益は、一般貸倒引当金繰入額が増加（+16億円）したものの、業務粗利益の増加などにより、前年同期比+14億円増加し304億円となりました。

## 経常利益 前年同期比+26億円増益（2期振り）

- 経常利益は、不良債権処理額の減少（△29億円）などにより、前年同期比+26億円増加し320億円となりました。

## 中間純利益 前年同期比+6億円増益（2期振り）

- 中間純利益は、前年同期比+6億円増加し222億円となりました。



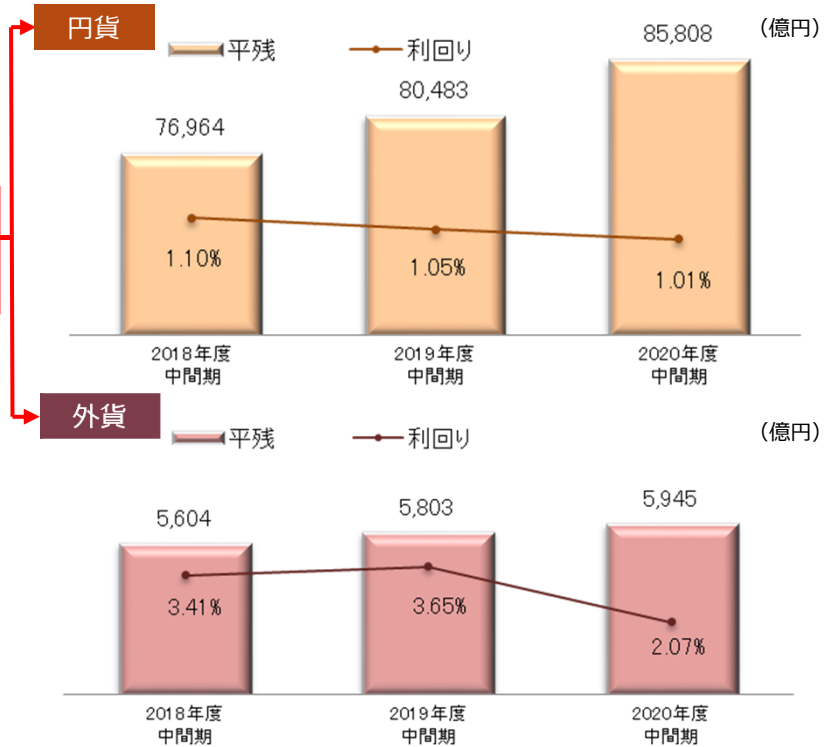
# 決算の状況（単体決算の主な特徴点）

- 営業店部門は預金等利息の減少などにより、前年同期比+18億円の増益となりました。
- 市場運用部門はコールマネー利息等の減少などにより、前年同期比+12億円の増益となりました。
- 経費は消費税等が増加したものの、減価償却費および給与・手当の減少などにより、前年同期比横ばいとなりました。

## 業務粗利益の内訳

(億円)	2018年度 中間期	2019年度 中間期	2020年度 中間期	前年 同期比
①営業店部門（預貸金等）	543	541	559	+18
貸出金利息	524	533	498	△35
うち円貨貸出金利息	428	427	436	+9
うち外貨貸出金利息	96	106	62	△44
役務取引等利益	82	83	83	+0
預金等利息（△）	63	75	22	△53
②市場運用部門	184	157	169	+12
有価証券利息配当金	216	137	125	△12
預け金利息等	27	30	7	△23
コールマネー利息等（△）	72	79	33	△46
特定取引利益	3	3	4	+1
その他業務利益	10	66	66	△0
うち国債等債券関係損益	△9	37	54	+17
(参考) 株式等売却益	46	45	51	+6

## 貸出金残高(平残)・利回り推移



## 経費の内訳

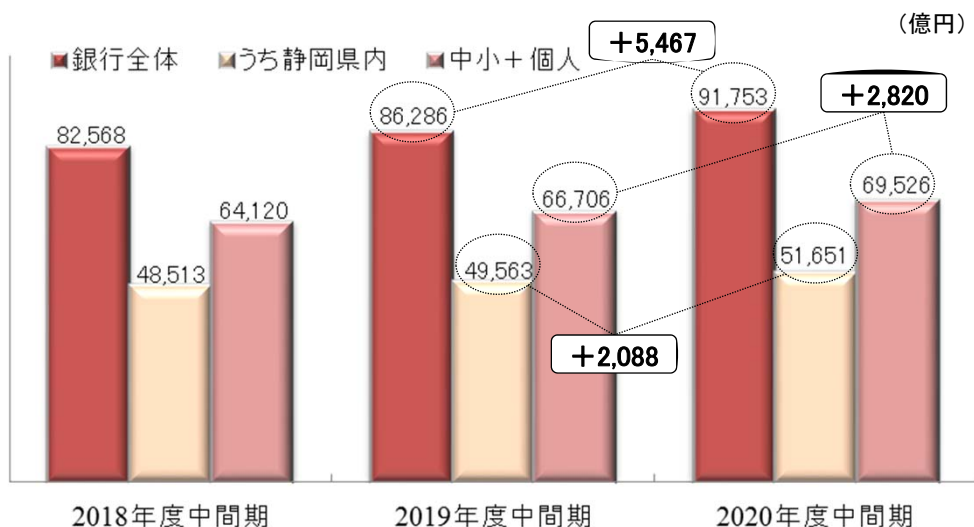
(億円)	2018年度 中間期	2019年度 中間期	2020年度 中間期	前年 同期比
経費	414	405	405	△0
人件費	164	159	156	△3
物件費	218	215	213	△2
税金	32	31	36	5

## 経費の主な増減要因

	増減額	主な増減
人件費	△3億円	給与・手当 △2億円
物件費	△2億円	減価償却費 △3億円
税金	5億円	消費税 +4億円

# 貸出金の状況

## 貸出金残高(平残)の推移



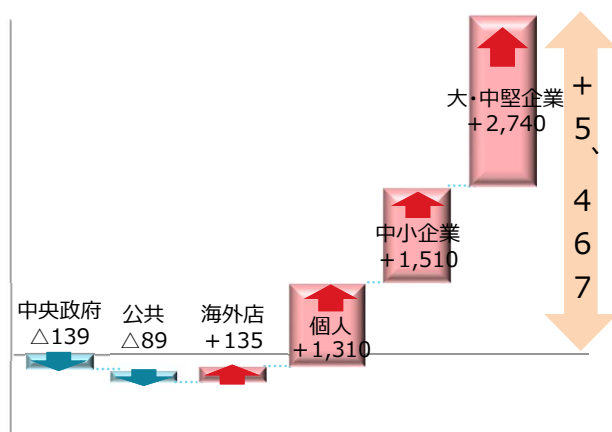
●2020年度中間期の貸出金残高(平残)は、91,753億円と前年同期比+5,467億円(年率+6.3%)の増加となりました。

貸出金残高(平残)増加の主な内訳は以下のとおり

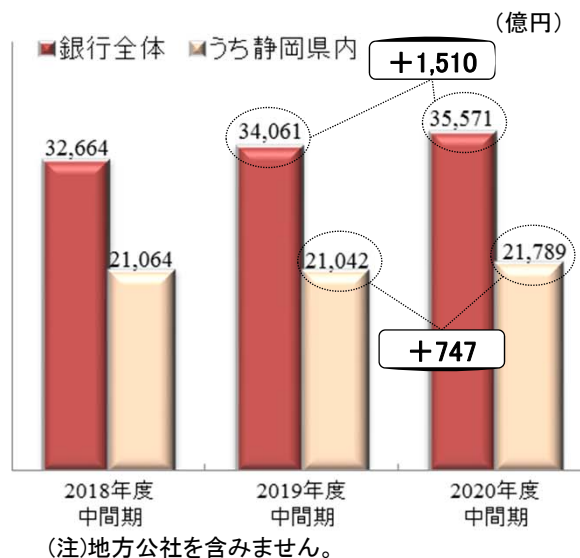
- ・大・中堅企業向け + 2,740億円(年率+17.9%)
- ・中小企業向け + 1,510億円(年率+4.4%)
- ・個人向け + 1,310億円(年率+4.0%)
- ・海外店 + 135億円(年率+6.1%)

## 企業規模別 貸出金残高(平残)の増減

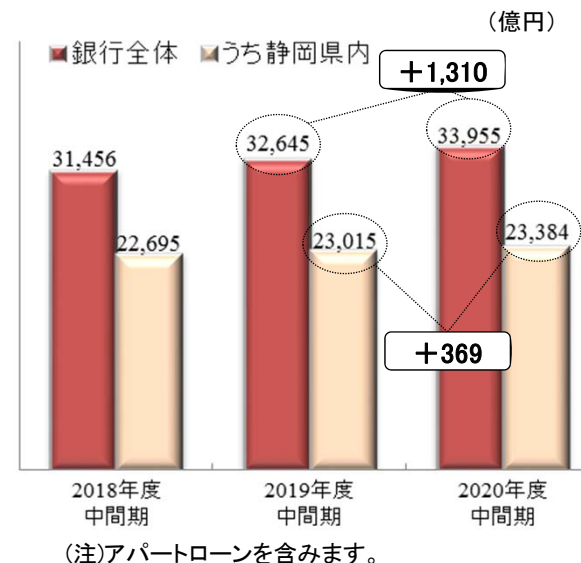
【貸出金増減額内訳(前年同期比)】 (億円)



## うち中小企業向け貸出金残高(平残)の推移



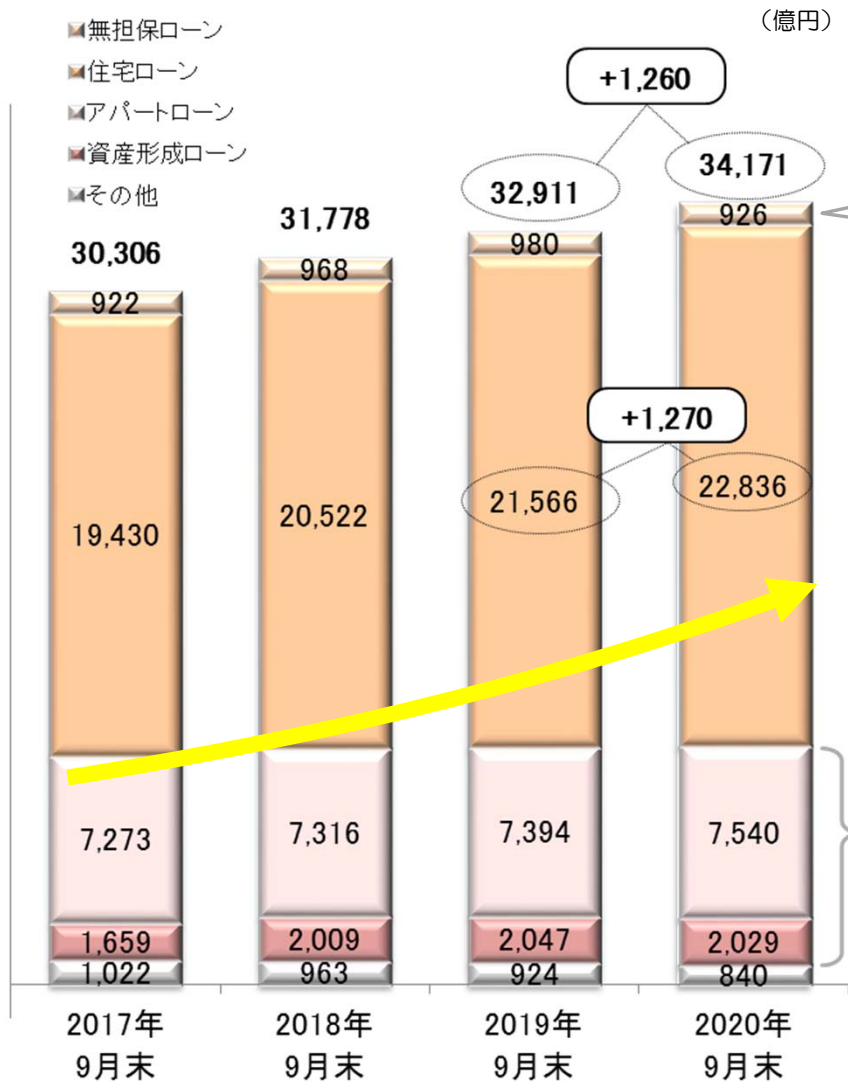
## うち個人向け貸出金残高(平残)の推移



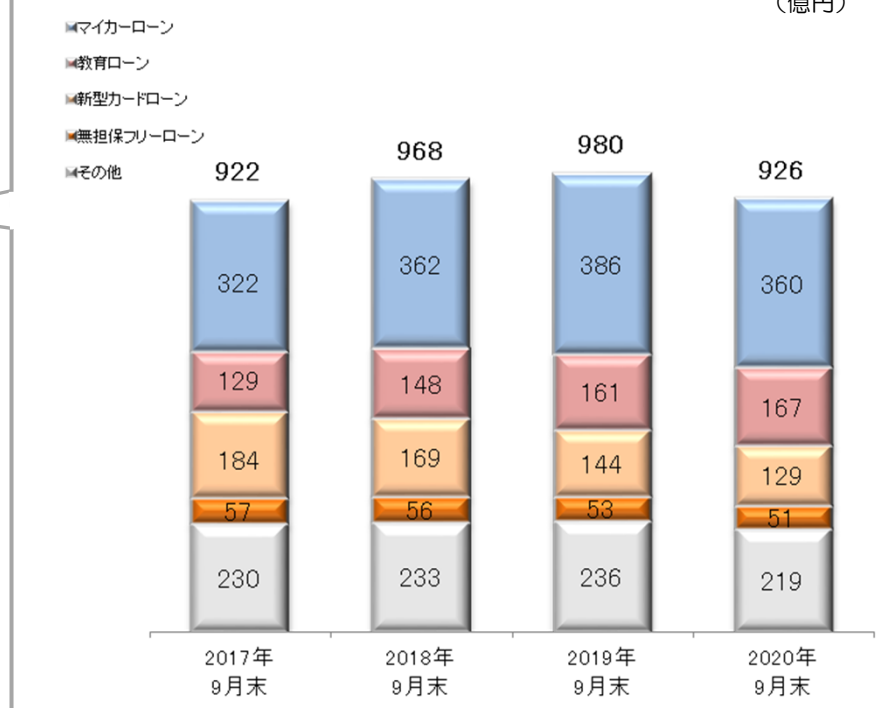
# 消費者ローンの状況

- 2020年9月末の消費者ローン未残は、住宅ローンを中心に増加基調を維持し、前年同期比+1,260億円(年率+3.8%)の34,171億円となりました。

消費者ローン未残の推移



無担保ローン未残の推移



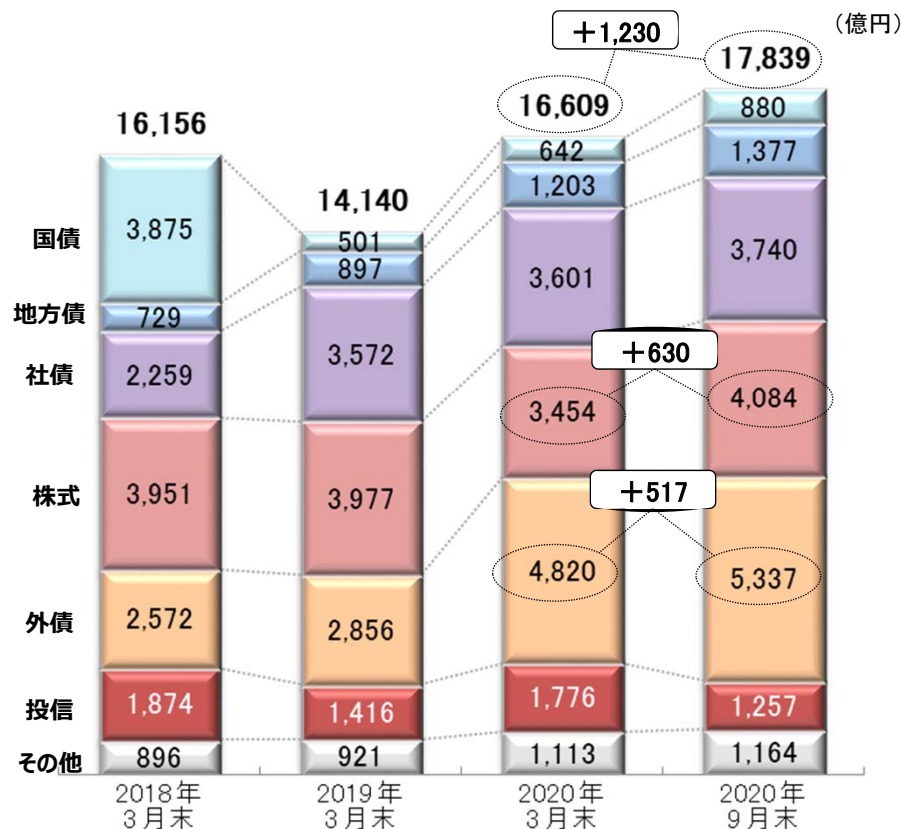
- ◆ アパートローン：  
既に土地などの不動産を保有している方の資産活用のお手伝いをする商品
- ◆ 資産形成ローン：  
所得水準が高く、これから資産形成を行っていく方をサポートする商品

アパートローン、資産形成ローンともに、「借り手の返済能力」に加え、空室リスクや賃貸価格の低下リスク等を勘案した「賃貸物件自体の収益性」を含めた事業リスクを重視した審査体制

# 有価証券の状況

- 2020年9月末の有価証券残高は、株式の増加などにより前期末比+1,230億円の17,839億円となりました。
- 2020年9月末の有価証券評価損益は、株式評価益の増加などにより前期末比+754億円の2,927億円となりました。

## 有価証券残高の推移



## 有価証券評価損益の推移

	2018年3月末	2019年3月末	2020年3月末	2020年9月末	前期末比
株 式	2,654	2,618	2,115	2,776	+661
債 券 (円債)	52	59	35	35	△0
そ の 他	19	38	23	116	+93
うち外債	△6	26	51	37	△14
うち投信	18	△12	△66	49	+115
合 計	2,725	2,715	2,173	2,927	+754

## 〔日経平均株価〕

2018年3月末	2019年3月末	2020年3月末	2020年9月末
21,454.30円	21,205.81円	18,917.01円	23,185.12円

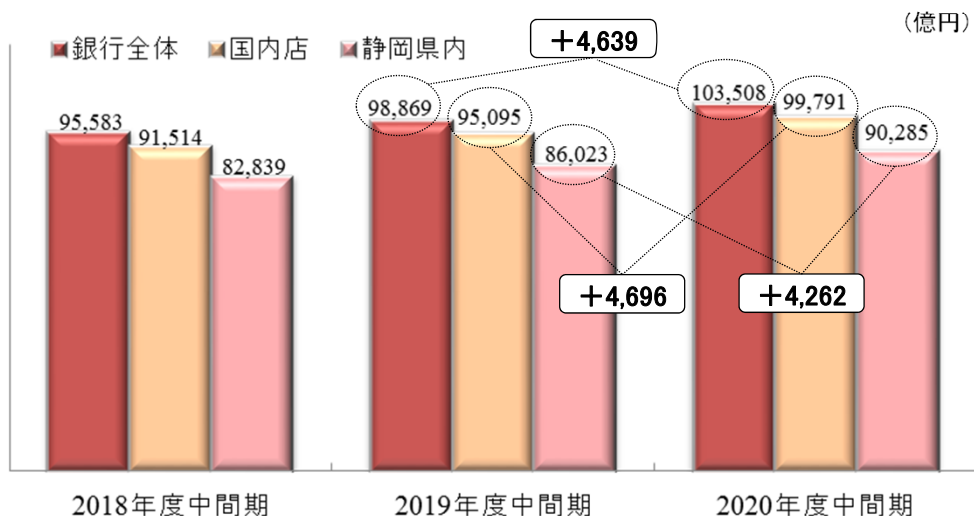
## 有価証券平均残存期間の推移

- 相場動向に応じた機動的な対応により、収益性および健全性の向上に努めています。

	2018年3月末	2019年3月末	2020年3月末	2020年9月末
円 貨 債 券	5.42年	5.02年	6.03年	6.12年
外 貨 債 券	5.07年	3.96年	2.35年	2.49年

# 預金の状況

## 預金残高(平残)の推移



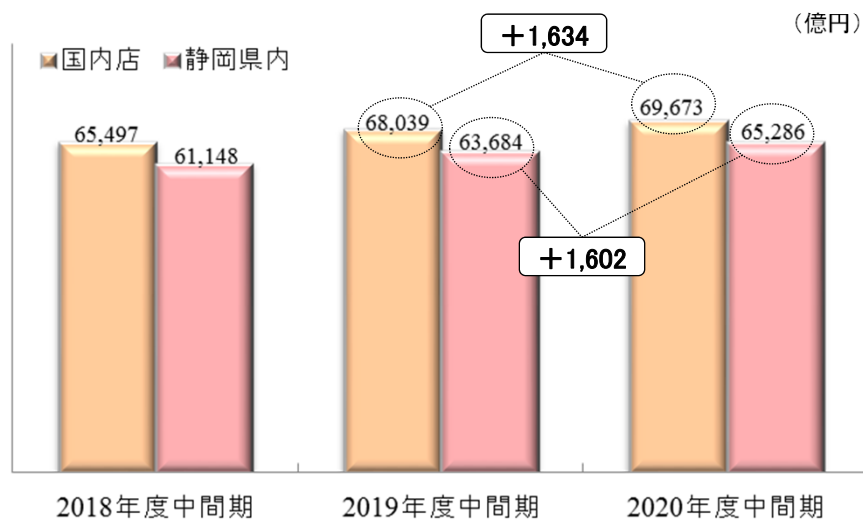
●2020年度中間期の預金残高(平残)は103,508億円と前年同期比+4,639億円(年率+4.7%)の増加となりました。

預金残高(平残)増加の主な内訳は以下のとおり

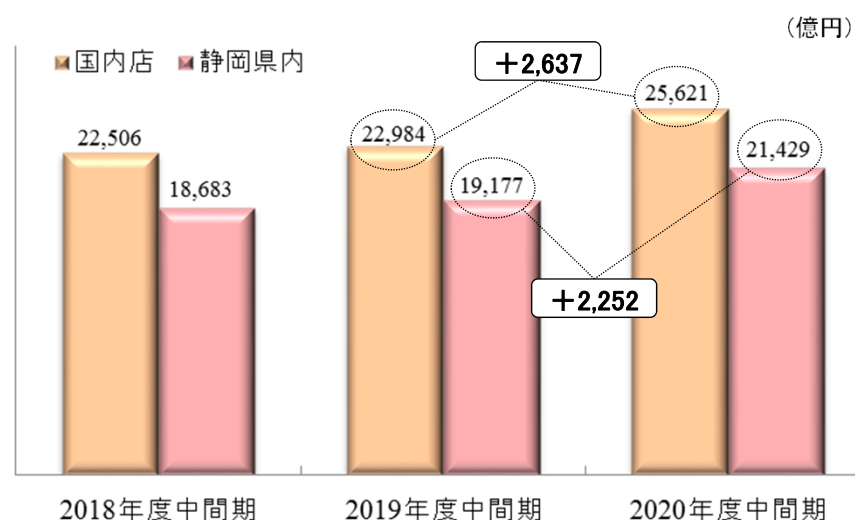
国内営業店※	+ 4,696億円(年率+4.9%)
うち静岡県内※	+ 4,262億円(年率+5.0%)
うち個人※	+ 1,634億円(年率+2.4%)
うち法人	+ 2,637億円(年率+11.5%)
海外店	△ 43億円(年率△2.7%)
東京オフショア	△ 14億円(年率△0.6%)

※インターネット支店△1,178億円(年率△21.4%)を含みます。  
(平残4,330億円)

## うち個人預金残高(平残)の推移



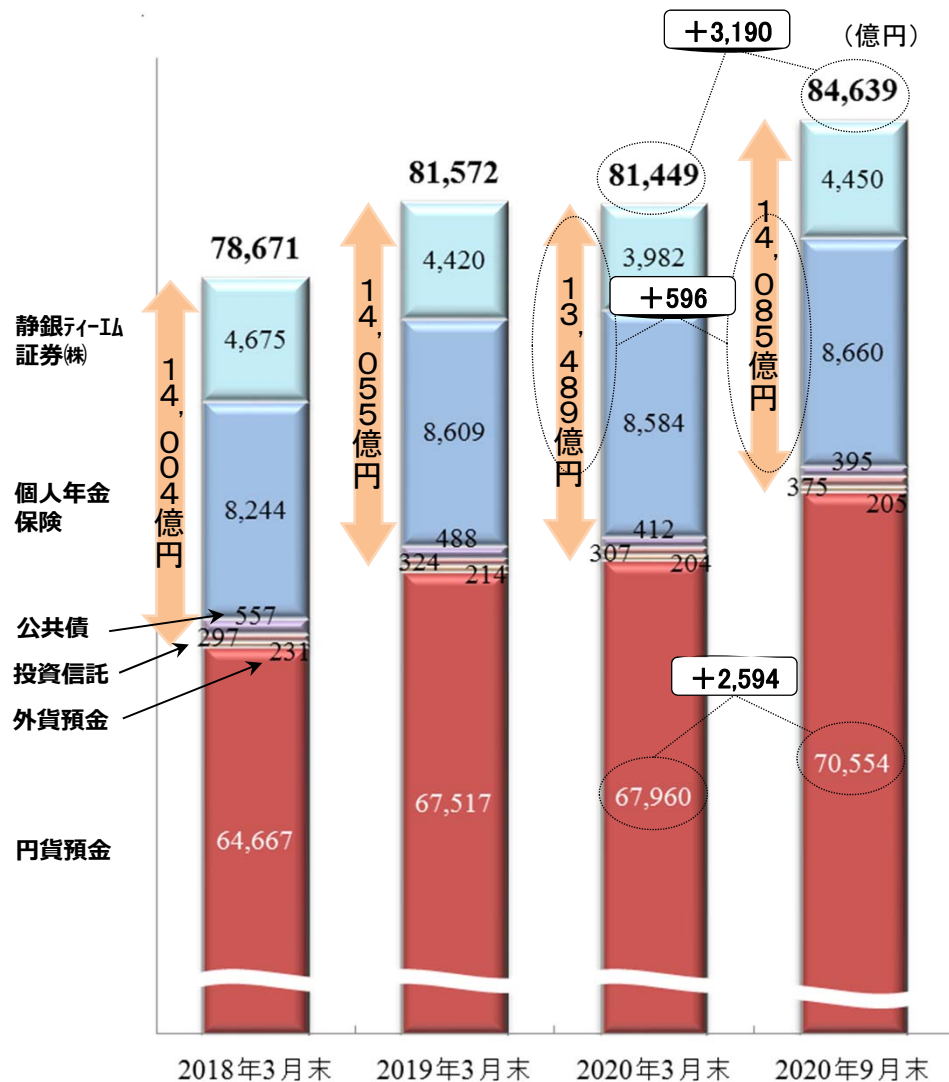
## うち法人預金残高(平残)の推移



# 預り資産の状況

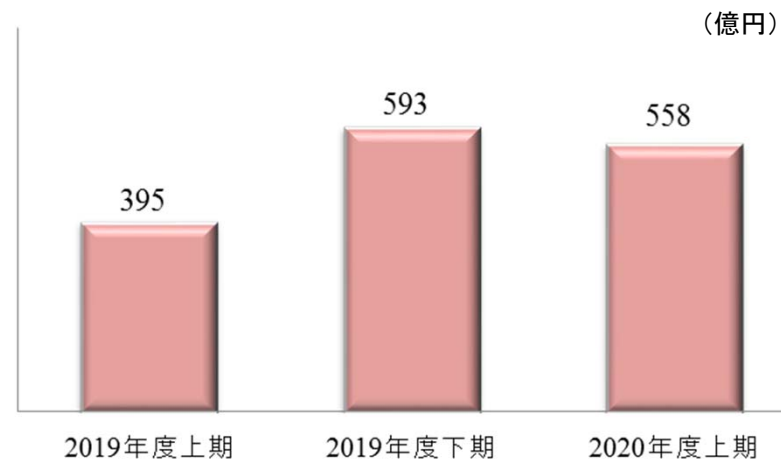
- 2020年9月末の静銀ティーエム証券(株)を含む個人預り資産残高は84,639億円(前期末比+3,190億円)、資産運用商品(円貨預金・譲渡性預金を除く個人預り資産)残高は14,085億円(前期末比+596億円)となりました。

## 個人預り資産(末残)の推移

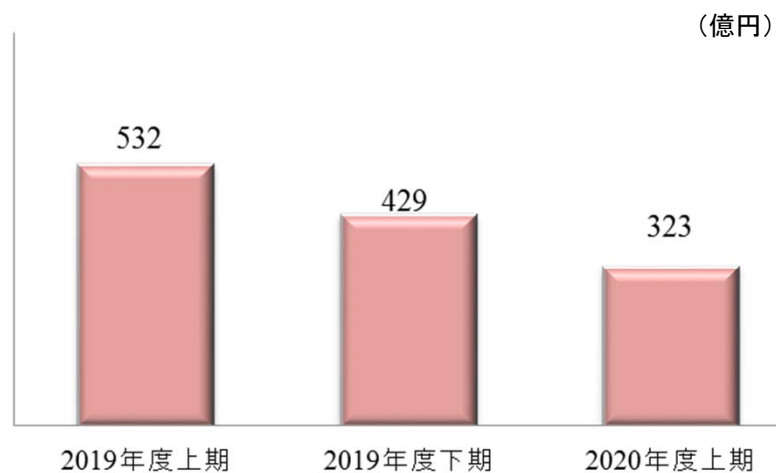


## 投資信託販売額の推移

- 主として静銀ティーエム証券(株)にて販売



## 個人年金保険販売額等の推移



# 健全性① ~与信関係費用の状況

## 与信関係費用：48億円（前年同期比△14億円）

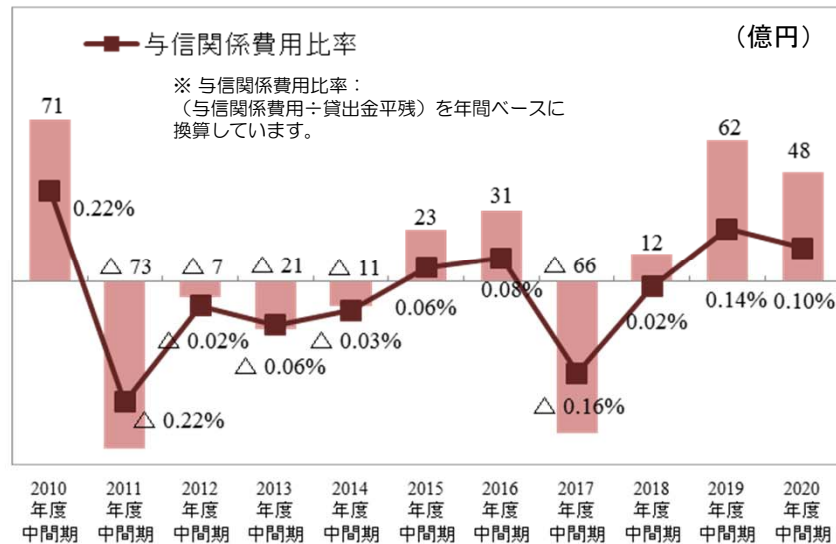
《与信関係費用の内訳》	(億円)	
	2020年度 中間期	前年同期比
一般貸倒引当金繰入額	19	+16
個別貸倒引当金繰入額	30	△6
その他 ※1	△1	△24
合計	48	△14
(不良債権処理額) ※2	(29)	(△29)

- ・債務者区分の引下げ等 46億円
- ・担保評価下落 0億円
- ・格上、回収等による取崩 △16億円

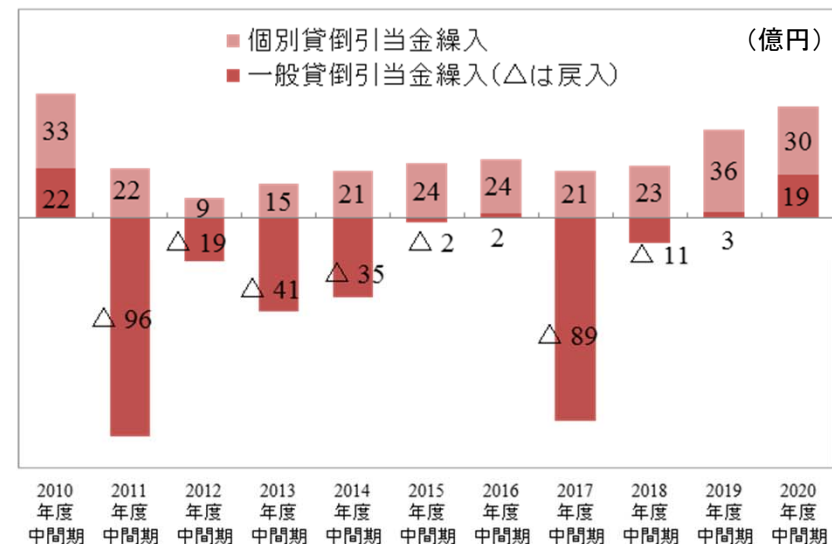
※1 信用保証協会負担金、偶発損失引当金繰入額、貸出債権等売却損益、貸出債権放棄損などを含みます。

※2 「個別貸倒引当金繰入額」に「その他」を加えて算出しています。

### 与信関係費用・与信関係費用比率の推移



### 個別貸倒引当金繰入・一般貸倒引当金繰入の推移



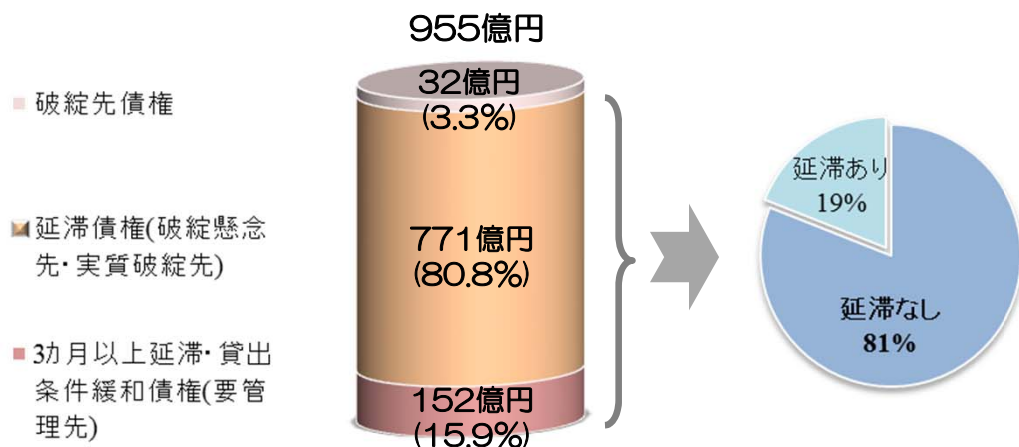
## 健全性② ~不良債権の状況

### リスク管理債権の状況（単体ベース）

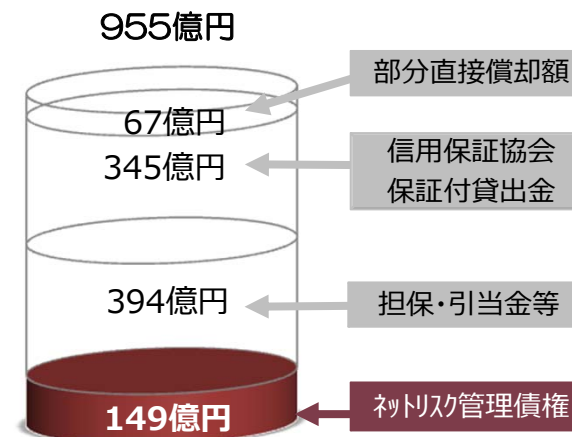
- リスク管理債権 955億円（前期末比 +35億円）
- リスク管理債権比率 1.03%（ // +0.01ポイント）
- ネットリスク管理債権 149億円（ // +9億円）
- ネットリスク管理債権比率 0.16%（ // +0.01ポイント）

※ネットリスク管理債権＝リスク管理債権－部分直接償却額－信用保証協会保証付貸出金－担保・引当金等

### 2020年9月末リスク管理債権の内訳



### ネットリスク管理債権



### 不良債権のオフバランス化実績

	2018年度	2019年度	2020年度 (億円)	
			うち中間期	中間期
新規発生	+283	+320	+157	+184
オフバランス化 (うち破綻懸念先以下)	△295 (△266)	△316 (△234)	△160 (△123)	△149 (△123)
リスク管理債権	916	920	913	955

+35億円

**【184億円の内訳】 (億円)**

要管理先	38
破綻懸念先	127
実質破綻先・破綻先	19

**【123億円の内訳】 (億円)**

本人弁済・預金相殺	14
担保処分・代位弁済	64
格上	29
債権売却等	16



## 健全性③ ~自己資本比率の状況

- 2020年9月末の総自己資本比率およびCET1（普通株式等Tier1）比率はともに、前期末比+0.58ポイントの16.17%となりました。

※1 CET1比率は、普通株式に係る株主資本等を中心とした比率であります。

※2 リスク・アセットの計算方法は、信用リスクについては基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスクについては粗利益配分手法を採用しています。

### 自己資本比率(連結ベース)



### 自己資本およびリスク・アセット等の推移

(億円)

	2019年 3月末	2020年 3月末	2020年 9月末	前期末 比
自己資本(注)	9,133	8,938	9,421	+483
CET1 (普通株式等Tier1)	9,133	8,938	9,421	+483
その他Tier1	—	—	—	—
Tier2	—	—	—	—
リスク・アセット	56,901	57,297	58,252	+955
信用リスク・アセットの額	53,790	54,113	55,042	+929
マーケット・リスク 相当額に係る額	130	186	173	△13
オペレーショナル・リスク 相当額に係る額	2,981	2,998	3,037	+39

(注) 優先株式、劣後債等を含んでいません。

## 株主還元状況

- 2020年度の1株当たり配当金は、第14次中期経営計画（2020年度～2022年度）における株主還元の目標「中長期的に株主還元率50%以上（連結ベース）」に則り、業績などを総合的に勘案し、本年5月の公表どおり年間22円を予定しています。

### 配当金の推移

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度予想
1株当たり配当金(年間)	21.00円	22.00円	22.00円	22.00円<11.00円>
配当利回り(配当/期末株価)	2.08%	2.60%	3.34%	—

< > は中間配当金

### 株主への利益配分の状況

(億円)

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度 予想	2015～2019年度実績 (5年間)
配当金総額①	125	129	126	126	625(累計)
自己株式取得金額②	97	101	86	※ —	439(累計)
株主還元額③=①+②	222	230	212	126	1,064(累計)
親会社株主に帰属する当期純利益④	501	469	387	420	2,129(累計)
配当性向①/④×100 <連結>	24.90%	27.63%	32.62%	30.06%	29.36%
株主還元率③/④×100 <連結>	44.32%	49.11%	54.90%	30.06%	49.99%

※ 現時点での決議事項はありません。

# 業績予想

(億円)

【連結】	2019年度実績 (A)	2020年度予想 (B)	前年度比 (B)-(A)		(参考) 2020年度中間期 実績
経常利益	546	610	+64		355
親会社株主に帰属する当期純利益	387	420	+33		244

(億円)

【静岡銀行単体】	2019年度実績 (A)	2020年度予想 (B)	前年度比 (B)-(A)		(参考) 2020年度中間期 実績
業務粗利益	1,310	1,436	+126		728
資金利益	1,069	1,148	+79		575
役務取引等利益	156	151	△5		83
特定取引利益	6	8	+2		4
その他業務利益	79	129	+50		66
(うち国債等債券関係損益)	(39)	(67)	(+28)		(54)
経費 (△)	791	847	+56		405
一般貸倒引当金繰入額 (△)	4	22	+18		19
業務純益	515	567	+52		304
臨時損益	△50	△52	△2		16
経常利益	465	515	+50		320
当期純利益	334	360	+26		222
与信関係費用 (△)	87	130	+43		48

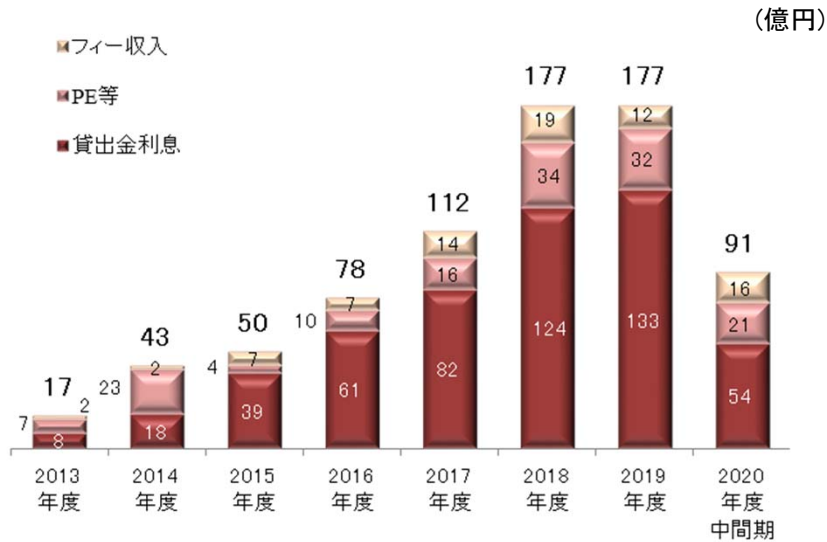
## ※ 以下の理由から、年度業績予想は修正しておりません

1. 新型コロナウイルス感染症の拡大により景気先行きの不透明感もあり、年度の与信関係費用130億円を据え置いたため
2. 有価証券売却益を中間期に前倒しで計上し、年度計画は変更ないため

# 【ご参考】事業領域拡大への取組み（第12次中期経営計画からの継続）

【ストラクチャードファイナンス】  
貸出金利息・フィー等収入推移

首都圏  
ビジネス



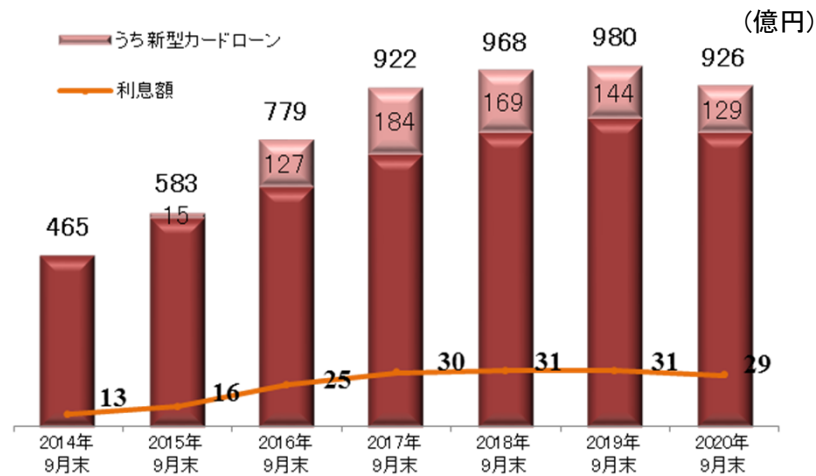
【資産形成層取引】  
資産形成ローン未残推移

首都圏  
ビジネス



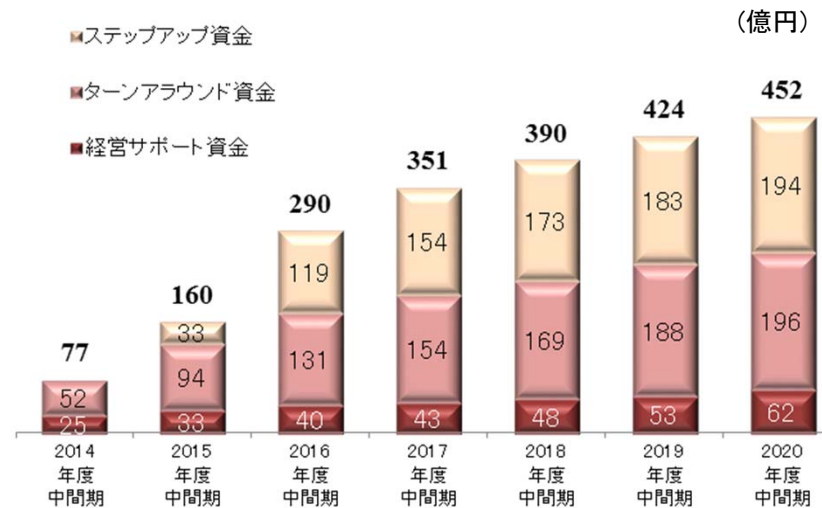
【コンシューマーファイナンス】  
無担保ローン未残推移

ネーション  
ワイド  
ビジネス



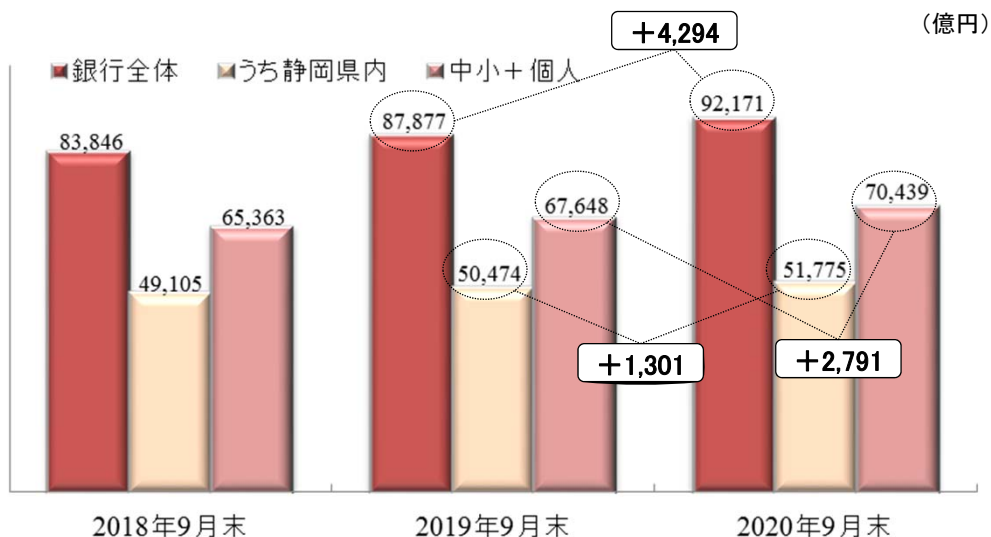
【スモールビジネスローン】  
経営改善資金等 累計実行額推移

コア  
事業領域  
の深化



# 【ご参考】貸出金の状況（未残）

## 貸出金残高(未残)の推移



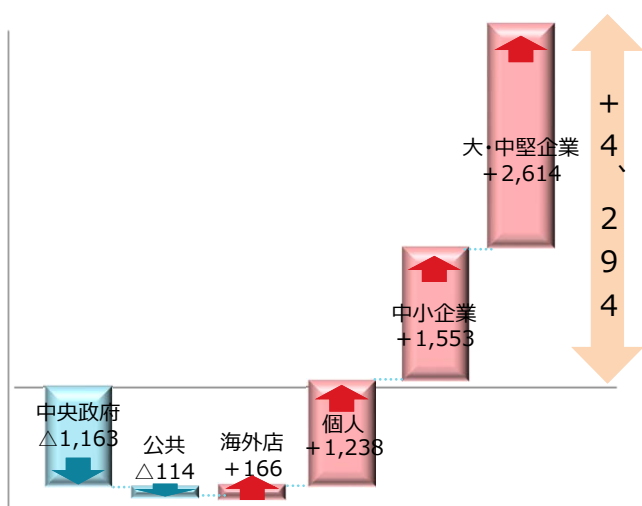
●2020年9月末の貸出金残高(未残)は、92,171億円と前年同期比+4,294億円(年率+4.9%)の増加となりました。

貸出金残高(未残)増加の主な内訳は以下のとおり

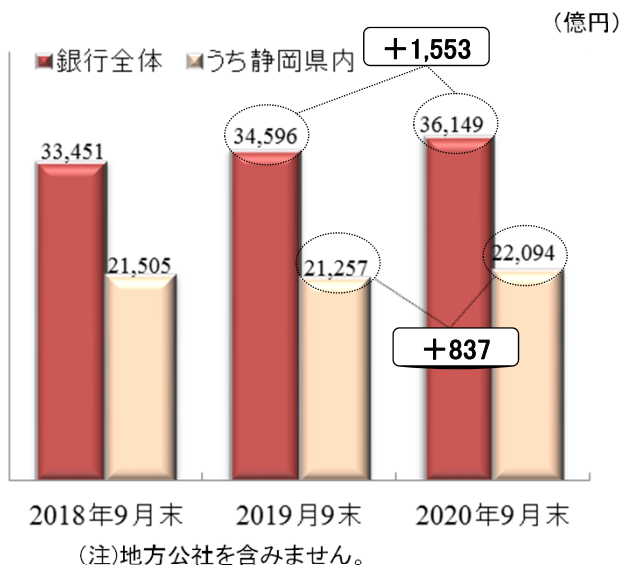
- ・大・中堅企業向け + 2,614億円(年率+16.7%)
- ・中小企業向け + 1,553億円(年率+4.5%)
- ・個人向け + 1,238億円(年率+3.7%)
- ・海外店 + 166億円(年率+8.5%)

## 企業規模別 貸出金残高(未残)の増減

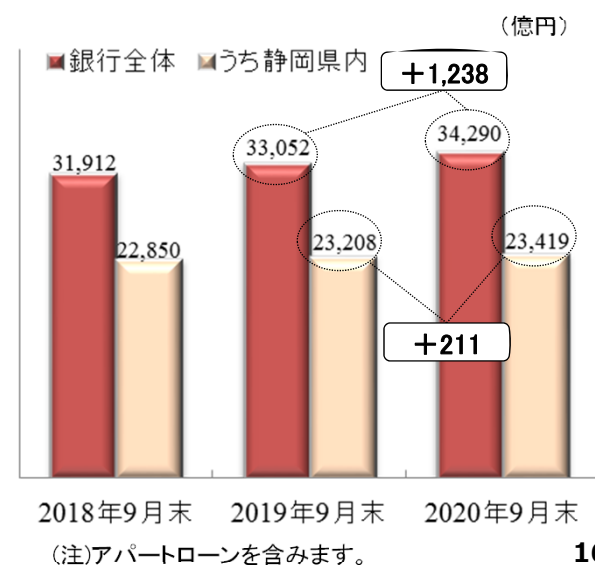
【貸出金増減額内訳(前年同期比)】 (億円)



## うち中小企業向け貸出金残高(未残)の推移

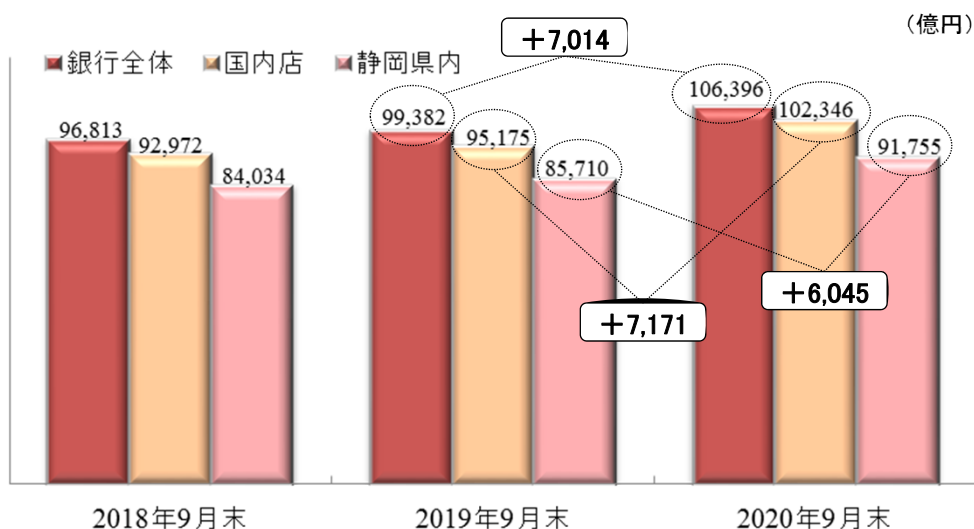


## うち個人向け貸出金残高(未残)の推移



# 【ご参考】預金の状況（未残）

## 預金残高(未残)の推移



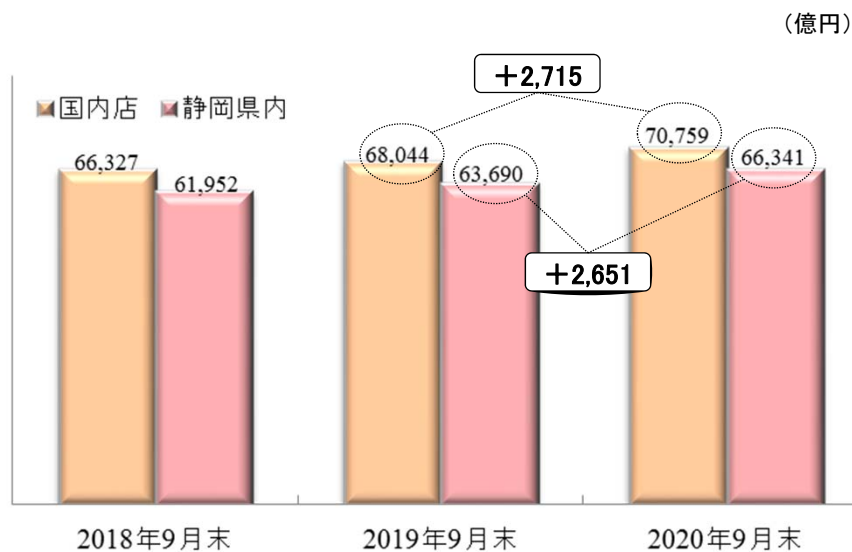
●2020年9月末の預金残高(未残)は106,396億円と前年同期比+7,014億円(年率+7.1%)の増加となりました。

預金残高(未残)増加の主な内訳は以下のとおり

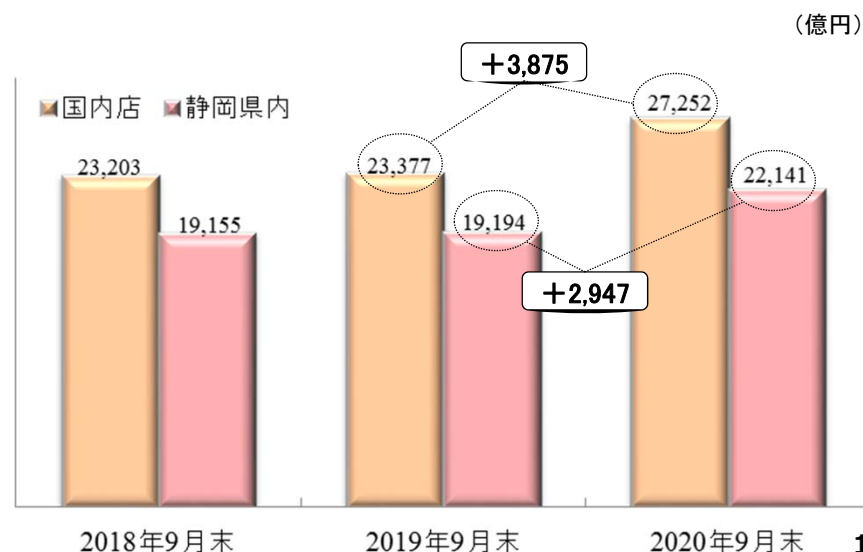
国内営業店※	+ 7,171億円(年率+7.5%)
うち静岡県内※	+ 6,045億円(年率+7.1%)
うち個人※	+ 2,715億円(年率+4.0%)
うち法人	+ 3,875億円(年率+16.6%)
海外店	+ 345億円(年率+26.1%)
東京オフショア	△ 502億円(年率△17.4%)

※インターネット支店△881億円(年率△16.7%)を含みます。  
(未残4,397億円)

## うち個人預金残高(未残)の推移



## うち法人預金残高(未残)の推移





# 決算データ編

## 〈貸出金の状況〉〔平残ベース〕【単体】

	2019年度			2020年度	前年同期比 B-A
		上期 A	下期	上期 B	
貸出金	87,401	86,286	88,517	91,753	5,467
国内店①	85,239	84,088	86,390	89,420	5,332
一般貸出金（企業向け貸出金） ※1	49,955	49,349	50,561	53,599	4,250
うち中小企業向け② ※1	34,286	34,061	34,511	35,571	1,510
公共向け貸出金 ※2	2,319	2,094	2,544	1,866	△ 228
うち中小企業向け（公社等）③	47	46	48	29	△ 17
個人向け貸出金④ ※3	32,965	32,645	33,285	33,955	1,310
（消費者ローン） ※3	32,828	32,508	33,148	33,832	1,324
海外店	2,162	2,198	2,127	2,333	135
うち中小企業向け②+③	34,333	34,107	34,559	35,600	1,493
うち中小企業等⑤=②+③+④	67,298	66,752	67,844	69,555	2,803
中小企業等貸出金比率⑤/①	78.95%	79.38%	78.53%	77.78%	△ 1.60p

### 【静岡県内の貸出金】

	2019年度			2020年度	前年同期比 B-A
		上期 A	下期	上期 B	
静岡県内の貸出金	50,063	49,563	50,562	51,651	2,088
一般貸出金（企業向け貸出金） ※1	24,625	24,462	24,788	26,407	1,945
うち中小企業向け⑥ ※1	21,137	21,042	21,231	21,789	747
公共向け貸出金 ※2	2,312	2,086	2,537	1,860	△ 226
うち中小企業向け（公社等）⑦	39	38	41	23	△ 15
個人向け貸出金⑧ ※3	23,126	23,015	23,237	23,384	369
（消費者ローン） ※3	22,975	22,864	23,086	23,249	385
うち中小企業向け⑥+⑦	21,176	21,080	21,272	21,812	732
うち中小企業等⑥+⑦+⑧	44,302	44,095	44,509	45,196	1,101

※1. 「一般貸出金（企業向け貸出金）」および「うち中小企業向け」には事業性個人貸出金を含んでおります。

※2. 「公共向け貸出金」には、中央政府向け貸出金を含んでおります。

※3. 「個人向け貸出金」および「消費者ローン」には、アパートローンを含んでおります。



## ＜貸出金の状況＞〔未残ベース〕 【単体】

	2019年9月末 A	2020年3月末 B	2020年9月末 C	(億円)	
				2019年9月末比 C-A	2020年3月末比 C-B
貸出金	87,877	89,695	92,171	4,294	2,476
国内店①	85,928	87,258	90,056	4,128	2,798
一般貸出金（企業向け貸出金） ※1	50,297	51,050	54,464	4,167	3,414
うち中小企業向け② ※1	34,596	34,739	36,149	1,553	1,410
公共向け貸出金 ※2	2,579	2,425	1,302	△ 1,277	△ 1,123
うち中小企業向け（公社等）③	46	28	33	△ 13	5
個人向け貸出金④ ※3	33,052	33,783	34,290	1,238	507
（消費者ローン） ※3	32,911	33,648	34,171	1,260	523
海外店	1,949	2,437	2,115	166	△ 322
うち中小企業向け②+③	34,642	34,767	36,182	1,540	1,415
うち中小企業等⑤=②+③+④	67,694	68,550	70,472	2,778	1,922
中小企業等貸出金比率⑤/①	78.77%	78.56%	78.25%	△ 0.52p	△ 0.31p

### 【静岡県内の貸出金】

	2019年9月末 A	2020年3月末 B	2020年9月末 C	(億円)	
				2019年9月末比 C-A	2020年3月末比 C-B
静岡県内の貸出金	50,474	50,907	51,775	1,301	868
一般貸出金（企業向け貸出金） ※1	24,694	25,071	27,059	2,365	1,988
うち中小企業向け⑥ ※1	21,257	21,545	22,094	837	549
公共向け貸出金 ※2	2,572	2,419	1,297	△ 1,275	△ 1,122
うち中小企業向け（公社等）⑦	39	22	28	△ 11	6
個人向け貸出金⑧ ※3	23,208	23,417	23,419	211	2
（消費者ローン） ※3	23,053	23,268	23,290	237	22
うち中小企業向け⑥+⑦	21,296	21,567	22,122	826	555
うち中小企業等⑥+⑦+⑧	44,504	44,984	45,541	1,037	557

※1. 「一般貸出金（企業向け貸出金）」および「うち中小企業向け」には事業性個人貸出金を含んでおります。

※2. 「公共向け貸出金」には、中央政府向け貸出金を含んでおります。

※3. 「個人向け貸出金」および「消費者ローン」には、アパートローンを含んでおります。

## 〈有価証券の状況〉 【単体】

### 有価証券ポートフォリオ

	2020年3月末		2020年9月末		2020年3月末比	
		構成比率(%)		構成比率(%)		構成比率(p)
有価証券	16,609	100.0	17,839	100.0	1,230	—
国債	642	3.9	880	4.9	238	1.0
地方債	1,203	7.2	1,377	7.7	174	0.5
社債	3,601	21.7	3,740	21.0	139	△ 0.7
株式	3,454	20.8	4,084	22.9	630	2.1
その他	7,709	46.4	7,758	43.5	49	△ 2.9
うち外貨債券	4,820	29.0	5,337	29.9	517	0.9
うち投資信託	1,776	10.7	1,257	7.0	△ 519	△ 3.7

### 有価証券評価損益

	2020年3月末		2020年9月末		2020年3月末比	
	その他有価証券	2,173	2,927	754		
株式	2,115	2,776	661			
債券	35	35	△ 0			
その他(外債、投信等)	23	116	93			

※「その他有価証券」とは、有価証券のうち、売買目的有価証券、満期保有目的の債券、子会社株式及び関連会社株式を除いたものをいいます。

日経平均株価	18,917.01 円	23,185.12 円	4,268.11 円
--------	-------------	-------------	------------

### 減損処理による影響

減損基準	損益への影響
●時価のある株式・債券 時価が簿価に比べ30%以上下落したもの	(△) 21.3
●時価のない株式等 実質価額が簿価に比べ30%以上下落したもの	(△) —
合 計	(△) 21.3

## <預金・預り資産の状況> 【単体】

### 預金の状況（末残）

	2019年9月末	2020年3月末	2020年9月末	(億円)	
	A	B	C	2019年9月末比 C-A	2020年3月末比 C-B
預金	99,382	100,552	106,396	7,014	5,844
国内営業店預金	95,175	96,311	102,346	7,171	6,035
うち個人預金	68,044	68,164	70,759	2,715	2,595
うち法人預金	23,377	23,388	27,252	3,875	3,864
静岡県内預金	85,710	87,255	91,755	6,045	4,500
うち個人預金	63,690	63,801	66,341	2,651	2,540
うち法人預金	19,194	19,454	22,141	2,947	2,687
譲渡性預金	2,096	1,431	1,126	△ 970	△ 305
合計	101,478	101,983	107,522	6,044	5,539

### 個人預り資産の状況（末残）

	2019年9月末	2020年3月末	2020年9月末	(億円)	
	A	B	C	2019年9月末比 C-A	2020年3月末比 C-B
個人預り資産残高（銀行本体）	77,468	77,467	80,189	2,721	2,722
円貨預金	67,836	67,960	70,554	2,718	2,594
譲渡性預金	—	—	—	—	—
外貨預金	209	204	205	△ 4	1
投資信託	348	307	375	27	68
公共債	437	412	395	△ 42	△ 17
個人年金保険	8,638	8,584	8,660	22	76
静銀ティーエム証券株の個人預り資産	4,445	3,982	4,450	5	468
静銀ティーエム証券株を含む個人預り資産	81,913	81,449	84,639	2,726	3,190
うち円貨預金・譲渡性預金除き	14,077	13,489	14,085	8	596

## <2020年9月末の自己査定結果、金融再生法開示債権、リスク管理債権> 【単体】

- ・総与信に占める金融再生法開示基準による不良債権の割合1.02%（部分直接償却を実施した場合の総与信に占める割合0.95%）
- ・貸出金に占めるリスク管理債権の割合1.03%（部分直接償却を実施した場合の貸出金に占める割合0.96%）

(億円)

自己査定における債務者区分		自己査定分類区分（対象：貸出金等与信関連債権）				担保・保証等による保全額	引当額	保全率	金融再生法開示債権		リスク管理債権
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類				対象：要管理債権は貸出金のみ (その他は貸出金等与信関連債権)	うち私募債	
破綻先 32 <9>		25 <2>	7	— (2)	— (23)	72	83	100.0%	破産更生債権及びこれらに準ずる債権 155 <87>		破綻先債権 32 <9>
実質破綻先 123 <78>		75 <30>	48	— (13)	— (45)				危険債権 649 <649>		延滞債権 771 <727>
破綻懸念先 649 <649>		452 <452>	113	84 (112)		453	112	87.0%	要管理債権 (貸出金のみ) 152		3カ月以上延滞債権 9
要注意先	要管理先 177	3	174			要管理先の保全額 88	14	57.8%	正常債権 92,557		貸出条件緩和債権 143
	要管理先以外の 要注意先 8,907					要管理先のうち要管理債権に対する保全額 75	11	57.0%			合計 955 <888>
	要管理先以外の 要注意先 8,730					要管理先のうち要管理債権以外の保全額 13	3	62.6%			
正常先 83,512		83,512				要管理先以外の 要注意先保全額 4,872	152	57.6%			
合計 93,223 <93,155>		非分類合計 86,646 <86,578>	Ⅱ分類合計 6,493	Ⅲ分類合計 84 (127)	Ⅳ分類合計 — (68)		71		合計 93,513 <93,445>		290
							合計 432		合計 93,513 <93,445>		290

- ※1. 貸出金等与信関連債権：貸出金、支払承諾見返、外国為替、未収利息、貸出金に準ずる仮払金、クレジットカード未収金
2. 自己査定分類区分における（ ）内は分類額に対する引当額です。破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当しております。
3. 当行は部分直接償却は実施していませんが、実施した場合の与信残高を〈 〉内に記載しております。部分直接償却～Ⅵ分類相当額 68億円
4. 要注意先については、当該先の与信残高から保証協会保証・預金担保等（優良担保・優良保証）を控除した額をすべてⅡ分類としております。
5. 正常先については、国・地公体向けの非区分債権が含まれております。
6. 金融再生法開示債権には、時価評価をした銀行保証付私募債が含まれております。

## <債務者区分の遷移状況(残高ベース)> 【単体】

【2020年3月～2020年9月】

(億円)

		当初残高 A	2020年9月末							デフォルト額	デフォルト率	個別貸倒引	繰入率
			正常先	要注意先	要管理先	破綻懸念先 B	実質破綻先 C	破綻先 D	その他	B+C+D E	E/A	当金繰入額 F	F/A
2020 年 3 月 末	正常先	82,083	78,192	1,147	20	11	15	2	2,696	28	0.03%	9	0.01%
	要注意先	7,674	503	6,976	29	101	5	-	60	106	1.38%	31	0.40%
	要管理先	157	4	22	127	0	-	-	4	0	0.00%	0	0.00%
	破綻懸念先	607	3	19	3	530	32	5	15				
	実質破綻先	143	0	0	-	3	89	17	34				
	破綻先	34	-	5	-	0	-	19	10				

【2019年9月～2020年9月】

(億円)

		当初残高 A	2020年9月末							デフォルト額	デフォルト率	個別貸倒引	繰入率
			正常先	要注意先	要管理先	破綻懸念先 B	実質破綻先 C	破綻先 D	その他	B+C+D E	E/A	当金繰入額 F	F/A
2019 年 9 月 末	正常先	80,394	74,637	1,686	31	51	26	5	3,958	82	0.10%	38	0.04%
	要注意先	7,741	749	6,620	33	146	14	4	175	164	2.11%	29	0.37%
	要管理先	178	6	54	101	1	-	0	16	1	0.56%	0	0.00%
	破綻懸念先	607	5	32	4	469	35	20	42				
	実質破綻先	121	0	6	1	3	69	5	37				
	破綻先	34	-	4	0	-	0	16	14				

- ※ 1. 計上基準：与信残高は2020年3月末、2019年9月末の残高を使用し、2020年9月末までの間の与信額の増減は考慮していません。  
2. その他については2020年9月末時点で取引解消、オフバランス化しているものを計上しています。